

承認リスト(医薬品、医薬部外品、化粧品、健康食品)

万協製薬株式会社

医薬品

皮膚軟化薬	2
みずむし・たむし用薬	7
外用鎮痛消炎薬	17
外用鎮痒消炎薬	22
外用痔疾用薬	33
うがい薬・歯科口腔用薬	36
化膿性疾患用薬	38
にきび治療薬	39
殺菌消毒薬	41
ひび・あかぎれ用薬	42
瀉下薬	43
消化器官用薬	44
育毛剤	45
その他	
鼻炎用点鼻薬	46
ビタミン主薬製剤	47
呼吸器官用薬	47

医薬部外品

消毒剤	48
薬用化粧品	49
き避剤	49
口中清涼剤	51
腋臭防止剤	51
薬用歯みがき類	52
浴用剤	52
シャンプー	52
てんか粉類	52

化粧品..... 53

健康食品..... 57

食品添加物製剤	58
衛生雑貨品	58

※太線囲みは新規申請又は新規承認品目

皮膚軟化薬1

販売名	ヒロインクリームα ■	ヒルトリアα	ヒロイン乳液α ■	ヒロイン泡フォーム	ヒロインローション
リスク分類	2	2	2	2	2
剤型	w/o型クリーム剤	w/o型クリーム剤	ローション剤	ポンプスプレー剤	外用液剤
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中
	ハパリン類似物質 0.3g アラントイン 0.2g トコフェロール酢酸エステル 0.5g	ハパリン類似物質 0.3g アラントイン 0.2g トコフェロール酢酸エステル 0.5g 香料入り	ハパリン類似物質 0.3g アラントイン 0.2g トコフェロール酢酸エステル 0.5g	ハパリン類似物質 0.3g	ハパリン類似物質 0.3g
効能効果	乾皮症、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、小児の乾燥性皮膚、手指の荒れ、手足のひび、あかぎれ、しもやけ(ただれを除く)、きず・やけどのあとの皮膚のしこり・つっぱり(顔面を除く)、打身・ねんごの後のはれ・筋肉痛・関節痛	乾皮症、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、小児の乾燥性皮膚、手指の荒れ、手足のひび、あかぎれ、しもやけ(ただれを除く)、きず・やけどのあとの皮膚のしこり・つっぱり(顔面を除く)、打身・ねんごの後のはれ・筋肉痛・関節痛	乾皮症、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、小児の乾燥性皮膚、手指の荒れ、手足のひび、あかぎれ、しもやけ(ただれを除く)、きず・やけどのあとの皮膚のしこり・つっぱり(顔面を除く)、打身・ねんごの後のはれ・筋肉痛・関節痛	手指の荒れ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手足のひび・あかぎれ、乾皮症、小児の乾燥性皮膚、しもやけ(ただれを除く)、きず・やけどのあとの皮膚のしこり・つっぱり(顔面を除く)、打身・ねんご後のはれ・筋肉痛・関節痛	手指のあれ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手足のひび・あかぎれ、乾皮症、小児の乾燥性皮膚、しもやけ(ただれを除く)、傷・火傷のあとの皮膚のしこり・つっぱり(顔面を除く)、打ち身・捻挫後のはれ・筋肉痛・関節痛
用法用量	1日1～数回、適量を患部にすりこむか、又はガーゼ等にのばして貼ってください。	1日1～数回、適量を患部にすりこむか、又はガーゼ等にのばして貼ってください。	1日1～数回、適量を患部にすりこむか、又はガーゼ等にのばして貼ってください。	1日1～数回、適量を患部にすりこむか、又はガーゼなどにのばして貼る。	1日1～数回、適量を患部に擦り込むか、又はガーゼ等にのばして貼る。
承認日	令和3年3月30日	令和7年7月10日一変承認	令和3年10月6日	令和6年9月19日	令和4年1月17日
一物多名称	ヒロイセ [®] クリームα		ヒロイセ [®] 乳液α ■	ハパロイト [®] 泡フォーム ■	ヒケロインローション
	ハパロイト [®] クリームα ■		ハパロイト [®] 乳液α ■		ヒケロイト [®] ローション
	ヒルトリア [®] α ■		ヒルトリア [®] 乳液α ■		ヒロイセ [®] ローション ■
	リアアプロHPプラス ■		リアアプロHPプラスローション		ハパロイト [®] ローション ■

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

皮膚軟化薬2

販売名	ヒロインクリーム■	ヒロイン乳液■	ヒフォルHPクリーム■	ヒルト [®] ヘルプラスC■	ヒルト [®] リヘアプラスC
リスク分類	2	2	2	2	2
剤型	w/o型クリーム剤	ローション剤	クリーム	o/w型クリーム剤	o/w型クリーム剤
成分分量	100g中 へパ [®] リン類似物質 0.3g	100g中 へパ [®] リン類似物質 0.3g	100g中 へパ [®] リン類似物質 0.3g	100g中 へパ [®] リン類似物質 0.3g ジフェニト [®] ラミン 1.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.5g トコフェロール酢酸エステル 0.5g パ [®] ンテノール 1.0g ※香料入り	100g中 へパ [®] リン類似物質 0.3g ジフェニト [®] ラミン 1.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.5g トコフェロール酢酸エステル 0.5g パ [®] ンテノール 1.0g
	効能効果	手指のあれ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手足のひび・あかぎれ、乾皮症、小児の乾燥性皮膚、しもやけ(ただれを除く)、傷・火傷のあとの皮膚のしこり・つぶり(顔面を除く)、打ち身・捻挫後のはれ・筋肉痛・関節痛	手指のあれ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手足のひび・あかぎれ、乾皮症、小児の乾燥性皮膚、しもやけ(ただれを除く)、傷・火傷のあとの皮膚のしこり・つぶり(顔面を除く)、打ち身・捻挫後のはれ・筋肉痛・関節痛	手指の荒れ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手足のひび・あかぎれ、乾皮症、小児の乾燥性皮膚、しもやけ(ただれを除く)、きず・やけどのあとの皮ふのしこり・つぶり(顔面を除く)、打ち身・ねんざ後のはれ・筋肉痛・関節痛	かゆみを伴う乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)
用法用量	1日1～数回、適量を患部に擦り込むか、又はガーゼ等にのばして貼る。	1日1～数回、適量を患部に擦り込むか、又はガーゼ等にのばして貼る。	1日1～数回、適量を患部にすりこむか、又はガーゼなどにのばして貼る。	1日1～数回、適量を患部に塗布する。	1日1～数回、適量を患部に塗布する。
承認日	令和2年11月10日	令和2年11月10日	平成24年7月4日	令和8年3月13日	2024年10月10日申請
一物多名称	ヒケロインクリーム■	ヒケロイン乳液■	ラウマーHPクリーム■		へパ [®] ロイト [®] リヘアプラスC
	ヒケロイト [®] クリーム■	ヒケロイト [®] 乳液■	ラホヤHPクリーム		ヒロインリヘアプラスC
	ヒロイゼ [®] クリーム■	ヒロイゼ [®] 乳液■	エフカイHPクリーム		ヒロイゼ [®] リヘアプラスC
	へパ [®] ロイト [®] クリーム■	へパ [®] ロイト [®] 乳液	オノフェHPクリーム■		
	ヒルト [®] ヘルクリーム	ヒルト [®] ヘル乳液	ラカナウHPクリーム		
			キルカミンHPクリーム■		
		テ [®] オブランカHPクリーム			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

皮膚軟化薬3

販売名	アトノア	ヒファールHPスキンクリームEX	ヒファールHPソフトクリーム α	ヒファールHPソフトローション α	ヒファールHPソフトクリーム	ヒファールHPソフトローション■
リスク分類	2	2	2	2	2	2
剤型	w/o型クリーム剤	w/o型クリーム剤	クリーム	ローション	クリーム	ローション
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中
	ヘパリン類似物質 0.3g グリチルリチン酸二カウウム 0.5g トコフェロール酢酸エステル 0.5g ハンテノール 1.0g	ヘパリン類似物質 0.3g グリチルリチン酸二カウウム 0.5g トコフェロール酢酸エステル 0.5g アラントイン 0.2g	ヘパリン類似物質 0.3g トコフェロール酢酸エステル 0.5g アラントイン 0.2g ジフエンヒド'ラミン 1.0g	ヘパリン類似物質 0.3g トコフェロール酢酸エステル 0.5g アラントイン 0.2g ジフエンヒド'ラミン 1.0g	ヘパリン類似物質 0.3g ジフエンヒド'ラミン 1.0g	ヘパリン類似物質 0.3g ジフエンヒド'ラミン 1.0g
効能効果	乾皮症、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、小児の乾燥性皮膚、手指の荒れ、手足のひび・あかぎれ、しもやけ(ただれを除く)、きず、やけどのあとの皮膚のしこり・つっぱり(顔面を除く)、打ち身・ねんざ後のはれ・筋肉痛・関節痛	乾皮症、小児の乾燥性皮膚、手指の荒れ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手足のひび・あかぎれ、しもやけ(ただれを除く)、きず、やけどのあとの皮膚のしこり・つっぱり(顔面を除く)、打ち身・ねんざ後のはれ・筋肉痛・関節痛	かゆみを伴う乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)	かゆみを伴う乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)	かゆみを伴う乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)	かゆみを伴う乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)
用法用量	1日1～数回、適量を患部にすりこむか、又はガーゼなどにのばして貼る。	1日1～数回、適量を患部に擦り込むか、又はガーゼなどにのばして貼る。	1日1～数回、適量を患部に塗布する。	1日1～数回、適量を患部に塗布する。	1日1～数回、適量を患部に塗布する。	1日1～数回、適量を患部に塗布する。
承認日	令和7年8月29日申請	令和7年8月4日申請	平成27年7月29日	平成27年9月18日	平成27年7月29日	平成27年9月18日
一物多名称	アトノール				エフカイHPソフトクリーム	エフカイHPソフトローション
					オノフェHPソフトクリーム	オノフェHPソフトローション
						ハダエールGBローション■

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

皮膚軟化薬4

販売名	エプール20DX■	エプール20α■	アネシス20	デオプランカクリーム20	デオプランカ乳状液20■	アスコートAD乳液■	ハルムU■	
リスク分類	3	3	3	3	3	2	2	
性状	o/w型クリーム剤	クリーム	クリーム	クリーム	乳剤	乳剤	クリーム	
成分分量	100g中 尿素 20.0g トコフェロール酢酸エステル 0.5g グリチルリチン酸一アンモニウム 0.5g パンテノール 1.0g	100g中 尿素 20.0g トコフェロール酢酸エステル 0.5g グリチルリチン酸モ/アンモニウム 0.5g	100g中 尿素 20.0g	100g中 尿素 20.0g	100g中 尿素 20.0g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 1.0g グリチルレチン酸 0.3g	100g中 尿素 20.0g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 1.0g グリチルレチン酸 0.3g	100g中 尿素 10.0g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 1.0g d-カンフル 1.0g リドカイン 2.0g トコフェロール酢酸エステル 0.3g	100g中 尿素 10.0g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 1.0g d-カンフル 1.0g リドカイン 2.0g トコフェロール酢酸エステル 0.3g
	効能効果	手指のあれ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、老人の乾皮症、さめ肌	手指の荒れ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、老人の乾皮症、さめ肌	手指のあれ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、老人の乾皮症、さめ肌	かゆみをともなう乾燥性皮膚(成人・老人の乾皮症)	かゆみをともなう乾燥性皮膚(成人・老人の乾皮症)	かゆみをともなう乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)	かゆみをともなう乾燥性皮膚(老人・成人の乾皮症、小児の乾燥性皮膚)
用法用量	1日数回適量を患部に塗擦する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。	1日数回適量を患部に塗擦する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。	1日1～数回、適量を患部に塗布する。	1日1～数回、適量を患部に塗布する。	
承認日	令和3年10月6日	平成14年7月9日	平成11年11月19日	平成18年3月3日	平成18年3月3日	平成15年3月3日	平成11年1月28日	
一物多名称	エフカイ20DX■	ウルコート20α■	エプール20	エプールクリーム20	エプール乳状液20	アスコートADローション■	ウルコート■	
	オノフェ20DX■	エフカイ20α■	アージュ20	ハルムユークリーム20	ハルムユー乳状液20	ハトマロンプレミアローション■	ウルアルファ■	
	ヒパール20DX■	リアス20α■		ヒパールクリーム20	ヒパール乳状液20■	ウイスベールプレミアローション■	パンパスUX■	
	ラホヤ20DX■	ハルムユー20α■		オノフェクリーム20■	オノフェ乳状液20■	コンフラージュプレミアローション■	ヒパールUX■	
	ウルコート20αDX■	ラウマー20α■		ラウマークリーム20	オノフェ乳状液20■	ハルムUローション■	マンナUX■	
	ウルコート素肌なめらかクリームDX■			エフカイクリーム20	ラウマー乳状液20	ウレアルファローション■	トラットUX■	
	アージュ20DX				エフカイ乳状液20	エプールαローション	アージュUX■	
	ラカナウ20DX				ウルコート乳状液20■	ウルコートローション■	ラホヤUX	
						パンパスαローション	エフカイUX■	
						ヒパールローション		

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

皮膚軟化薬5

販売名	ホルネフロスト	ウインターホルネ
リスク分類	3	3
性状	芳香の白色クリーム	芳香の白色軟膏
成分分量	1000mg中	100g中
	ビタミンA油 5.0mg	トコフェロール酢酸エステル 2.0g
	トコフェロール酢酸エステル 10.0mg	グリチルレチン酸 0.3g
	アラントイン 2.0mg	ジハルミチン酸ピロキシン 0.2g
	グリチルレチン酸ジカリウム 5.0mg	アラントイン 0.2g
効能効果	皮膚の保護、手のあれ、肌あれ、ひび、しもやけ、あかぎれ	指先・手のひらの荒れ、かかとの荒れ、ひび、あかぎれ、しもやけ
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日1～数回患部に塗布する。
承認日	昭和63年11月24日	昭和63年1月21日
一物多名称		

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品

みずむし・たむし用薬1

販売名	ヒフォルV9水虫クリーム■	ヒフォルV9水虫液■	ヒフォルV9水虫スプレー■	ヒフォルV8水虫液■	ヒフォルV8水虫クリーム■
リスク分類	②	②	②	②	②
剤型	o/w型クリーム剤	外用液剤	ポンプスプレー剤	液	クリーム
成分分量	100g中	100g中	100g中	100mL中	100g中
	ブテナフィン塩酸塩 1.0g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g
	リトカイン 2.0g	リトカイン 2.0g	リトカイン 2.0g	リトカイン 2.0g	リトカイン 2.0g
	アラントイン 0.1g	アラントイン 0.1g	アラントイン 0.1g	グリチルレチン酸 0.5g	グリチルレチン酸 0.5g
	グリチルレチン酸 0.5g	グリチルレチン酸 0.5g	グリチルレチン酸 0.5g	クロタミン 5.0g	クロタミン 5.0g
	クロタミン 5.0g	クロタミン 5.0g	クロタミン 5.0g	dl-カンフル 1.0g	dl-カンフル 1.0g
	dl-カンフル 1.0g	dl-カンフル 1.0g	dl-カンフル 1.0g	イソプロピルメチルフェノール 0.3g	イソプロピルメチルフェノール 0.3g
	イソプロピルメチルフェノール 0.3g	イソプロピルメチルフェノール 0.3g	イソプロピルメチルフェノール 0.3g	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.5g	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.5g
クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.5g	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.5g	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.5g	l-メントール 1.0g	l-メントール 2.0g	
l-メントール 2.0g	l-メントール 1.0g	l-メントール 1.0g			
効能効果	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし
用法用量	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に噴霧する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。
承認日	令和6年3月15日	令和6年3月15日	令和6年3月15日	平成27年4月28日	平成27年4月28日
一物多名称	エパールV9水虫クリーム■	エパールV9水虫液■	オノフェV9水虫スプレー	エパールV8水虫液■	エパールV8水虫クリーム■
	オノフェV9水虫クリーム■	オノフェV9水虫液■		オノフェV8水虫液■	オノフェV8水虫クリーム■
	ラウマーV9水虫クリーム■	ラウマーV9水虫液■		ラウマーV8水虫液■	ラウマーV8水虫クリーム■
	ラホヤV9水虫クリーム■	ラホヤV9水虫液■		ラホヤV8水虫液■	ラホヤV8水虫クリーム■
	キルカミンV9水虫クリーム	キルカミンV9水虫液		キルカミンV8水虫液■	キルカミンV8水虫クリーム■
	アージュV9水虫クリーム	アージュV9水虫液		ハンキーV8水虫液	ハンキーV8水虫クリーム■
	ラウマープレミアム水虫クリーム■	ラウマープレミアム水虫液■		アージュV8水虫液■	アージュV8水虫クリーム

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

みずむし・たむし用薬2

販売名	ヒフォルV7水虫クリーム■	ヒフォルV7水虫液■	ヒフォルV水虫クリーム	ヒフォルV水虫液	ヒフォルふちキュアジェル■
リスク分類	②	②	②	②	②
性状	クリーム	液	クリーム	液	ゲル
成分分量	100g中	100mL中	100g中	100mL中	100g中
	ブテナフィン塩酸塩 1.0g リトカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.2g クロタミト 3.0g dl-カンフル 1.0g イソプロピルメチルフェノール 0.3g クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.5g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g リトカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.2g クロタミト 3.0g dl-カンフル 1.0g イソプロピルメチルフェノール 0.3g クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.5g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g リトカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g クロタミト 5.0g dl-カンフル 1.0g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g リトカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g クロタミト 5.0g dl-カンフル 1.0g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g クロタミト 5.0g アラントイン 0.1g l-メントール 2.0g dl-カンフル 1.0g
効能効果	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	水虫、いんきんたむし、ぜにたむし
用法用量	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。
承認日	平成25年4月5日	平成25年3月27日	平成21年3月4日	平成21年3月4日	令和7年6月16日申請
一物多名称	エプールV7水虫クリーム	エプールV7水虫液	エプールV水虫クリーム	エプールV水虫液	エプールふちキュアジェル
	オノフェV7水虫クリーム■	オノフェV7水虫液■	オノフェV水虫クリーム■	オノフェV水虫液■	オノフェふちキュアジェル
	ラウマーV7水虫クリーム■	ラウマーV7水虫液■	ラウマーV水虫クリーム■	ラウマーV水虫液■	ラウマーふちキュアジェル
	ラホヤV7水虫クリーム	ラホヤV7水虫液	ラホヤV水虫クリーム■	ラホヤV水虫液■	
	キルカミンV7水虫クリーム■	キルカミンV7水虫液■	キルカミンV水虫クリーム■	キルカミンV水虫液■	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

みずむし・たむし用薬3

販売名	キンメルBTクリーム■	キンメルBT液■	ヒフォルB水虫スプレー
リスク分類	②	②	②
性状	クリーム	液	スプレー
成分分量	100g中	100ml中	100ml中
	ブテナフィン塩酸塩 1.0g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g	ブテナフィン塩酸塩 1.0g
効能効果	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし
用法用量	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。
承認日	平成19年3月16日	平成19年3月16日	H18.8.10申請
一物多名称	ヒフォルB水虫クリーム■	ヒフォルB水虫液■	
	エパールB水虫クリーム	エパールB水虫液	
	オノフェB水虫クリーム■	オノフェB水虫液■	
	ラウマーB水虫クリーム	ラウマーB水虫液	
	テオプランカB水虫クリーム	テオプランカB水虫液	
	ラホヤB水虫クリーム■	ラホヤB水虫液■	
	ラカナウB水虫クリーム	ラカナウB水虫液	
	キルカミンB水虫クリーム	キルカミンB水虫液	

みずむし・たむし用薬4

販売名	ヒフォルT8クリームプラス	ヒフォルT7液プラス	ヒフォルTL水虫クリームα	ヒフォルTL水虫液α	ハンキーU10クリーム
リスク分類	②	②	②	②	②
剤型	o/w型クリーム剤	ローション剤	クリーム	液	クリーム
成分分量	100g中	100g中	100g中	100mL中	100g中
	テルビナフィン塩酸塩 1.0g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 1.0g リトカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g クロタミトン 5.0g イソプロピルメチルフェノール 1.0g トメントール 2.0g 尿素 10.0g	テルビナフィン塩酸塩 1.0g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 1.0g リトカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g クロタミトン 5.0g イソプロピルメチルフェノール 1.0g トメントール 2.0g	テルビナフィン塩酸塩 1.0g リトカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g クロタミトン 5.0g イソプロピルメチルフェノール 0.3g トメントール 2.0g 尿素 5.0g	テルビナフィン塩酸塩 1.0g リトカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g クロタミトン 5.0g イソプロピルメチルフェノール 0.3g トメントール 2.0g	テルビナフィン塩酸塩 1.0g 尿素 10.0g リトカイン 2.0g ジフェンヒドรามミン 1.0g グリチルレチン酸 0.1g
効能効果	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	水虫、いんきんたむし、ぜにたむし
用法用量	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。
承認日	2024/6/10申請	2025/3/27申請	平成30年4月6日	平成30年4月6日	平成26年2月28日
一物多名称	エプーL8クリームプラス	エプーL7液プラス	エプーLTL水虫クリームα	エプーLTL水虫液α	エプーL10クリーム■
	ラウマーU10クリームプラス■	オノフェT7液プラス	オノフェTL水虫クリームα	オノフェTL水虫液α	オノフェU10クリーム■
					ラウマーU10クリーム
					キルガミンU10クリーム■
					ラバルンU10クリーム■
					ラホヤU10クリーム■
				アーージュU10クリーム■	
				ヒフォルU10クリーム■	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

みずむし・たむし用薬5

販売名	ヒールTL水虫クリーム	ヒールTL水虫液	ヒールTL水虫スプレー	ユンカークリームA■	ユンカー液A■	ハイエック水虫スプレーTF■
リスク分類	②	②	②	②	②	②
性状	クリーム	液	スプレー	クリーム	液	スプレー
成分分量	100g中	100mL中	100mL中	100g中	100mL中	100g中
	テルビナフィン塩酸塩 1.0g リドカイン 2.0g	テルビナフィン塩酸塩 1.0g リドカイン 2.0g	テルビナフィン塩酸塩 1.0g リドカイン 2.0g	テルビナフィン塩酸塩 1.0g	テルビナフィン塩酸塩 1.0g	テルビナフィン塩酸塩 1.0g
効能効果	みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし
用法用量	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に噴霧する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に噴霧する。
承認日	平成20年3月28日	平成20年3月28日	H19.6.29申請	平成19年4月4日	平成19年4月4日	H18.3.27申請
一物多名称	エプールTL水虫クリーム	エプールTL水虫液	エプールTL水虫スプレー	ヒールT水虫クリーム■	ヒールT水虫液■	
	オノフェTL水虫クリーム	オノフェTL水虫液	オノフェTL水虫スプレー	エプールT水虫クリーム■	エプールT水虫液■	
	ラウマーTL水虫クリーム	ラウマーTL水虫液	ラウマーTL水虫スプレー	オノフェT水虫クリーム■	オノフェT水虫液■	
	デオブランクTL水虫クリーム	デオブランクTL水虫液	デオブランクTL水虫スプレー	ラウマーT水虫クリーム	ラウマーT水虫液	
	ラホヤTL水虫クリーム	ラホヤTL水虫液	ラホヤTL水虫スプレー	デオブランクT水虫クリーム	デオブランクT水虫液	
	ラカナウTL水虫クリーム	ラカナウTL水虫液	ラカナウTL水虫スプレー	ラホヤT水虫クリーム	ラホヤT水虫液	
	キルカミンTL水虫クリーム	キルカミンTL水虫液	キルカミンTL水虫スプレー	ラカナウT水虫クリーム	ラカナウT水虫液	
				キルカミンT水虫クリーム	キルカミンT水虫液	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

みずむし・たむし用薬6

販売名	ヒール水虫クリームLC	ヒールLAクリーム	ヒールLA液
リスク分類	②	②	②
性状	クリーム	クリーム	液
成分分量	100g中	100g中	100mL中
	ラノコゾール 1.0g ジフェニトリン塩酸塩 2.0g クロタミン 5.0g アラントイン 1.0g	ラノコゾール 1.0g	ラノコゾール 1.0g
効能効果	みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜいたむし
用法用量	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。
承認日	平成30年3月15日	平成23年4月11日	平成23年4月11日
一物多名称	エール水虫クリームLC	エールLAクリーム	エールLA液
		オフェLAクリーム	オフェLA液
		キルカミンLAクリーム	キルカミンLA液

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

みずむし・たむし用薬7

販売名	ヒフォルエース液 α ■	ヒフォルエースクリーム α ■	ヒフォル水虫クリーム	ヒフォル水虫液
リスク分類	2	2	2	2
性状	外用液剤	o/w型クリーム剤	クリーム	液
成分分量	100mL中	100g中	100g中	100mL中
	ビホナゾール 1.0g ベンザルコニウム塩化物 0.05g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 0.5g クロタミトン 5.0g リドカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g l-メントール 2.0g	ビホナゾール 1.0g ベンザルコニウム塩化物 0.05g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 0.5g クロタミトン 5.0g リドカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g l-メントール 2.0g	ビホナゾール 1.0g リドカイン 2.0g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 0.5g グリチルレチン酸 0.5g ベンザルコニウム塩化物 0.05g l-メントール 2.0g	ビホナゾール 1.0g リドカイン 2.0g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 0.5g グリチルレチン酸 0.5g ベンザルコニウム塩化物 0.05g l-メントール 2.0g
効能効果	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし
用法用量	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。
承認日	令和7年6月23日	令和7年5月7日	平成17年6月15日	平成26年8月18日
一物多名称	エプールエース液 α ■	エプールエースクリーム α ■	ラウマーL水虫クリーム	ラウマーL水虫液
	オノフェエース液 α ■	オノフェエースクリーム α ■	オノフェL水虫クリーム	オノフェL水虫液
			エフカイル水虫クリーム	エフカイル水虫液
			シタコL水虫クリーム	シタコL水虫液
			エプールL水虫クリーム	エプールL水虫液

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

みずむし・たむし用薬8

販売名	キンメルクリーム■	キンメル液■	キンメルスプレー■	ハイドスキン水虫チンキ■	ハイドスキン水虫軟膏■	ローレンクロマクリーム■	ローレンクロマ液■
リスク分類	2	2	2	2	2	2	2
性状	クリーム	液	スプレー	淡黄色澄明液体	淡黄色ゲル状軟膏	白色のクリーム	芳香の無色澄明の液
成分分量	100g中	100mL中	100mL中	100mL中	100g中	100g中	100ml中
	ミコナゾール硝酸塩 1.0g クロタミトン 10.0g リドカイン 2.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.5g 尿素 3.0g	ミコナゾール硝酸塩 1.0g クロタミトン 10.0g リドカイン 2.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.5g l-メントール 1.0g	ミコナゾール硝酸塩 1.0g クロタミトン 10.0g リドカイン 2.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.5g l-メントール 1.0g	クロトリマゾール 1.0g グリチルレチン酸 0.2g ジフェンヒドラミン塩酸塩 0.5g ムクゲ皮 12.0ml 尿素 5.0g	クロトリマゾール 1.0g グリチルレチン酸 0.2g ジフェンヒドラミン 0.5g ムクゲ皮 12.0ml	クロトリマゾール 1.0g クロタミトン 5.0g リドカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g	クロトリマゾール 1.0g クロタミトン 5.0g リドカイン 2.0g グリチルレチン酸 0.5g
効能効果	水虫、いんきんたむし、ぜにたむし	水虫、いんきんたむし、ぜにたむし	水虫、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし
用法用量	1日1～2回、適量を患部に塗布する。	1日1～2回、適量を患部に塗布する。	1日1～2回、適量を患部に噴霧する。	1日2～3回、適量を患部に塗布する。	1日2～3回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。
承認日	平成15年1月30日	平成15年1月30日	平成15年1月30日	平成14年1月31日	平成14年1月31日	平成2年4月18日	平成2年2月13日
一物多名称	ローレンミコナクリーム■	ローレンミコナ液■					
	ヒパール水虫クリームMC■	ヒパール水虫液MC■					
	エパール水虫クリームMC	エパール水虫液MC					
	オノフェ水虫クリームMC	オノフェ水虫液MC					
	ラウマー水虫クリームMC■	ラウマー水虫液MC■					

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

みずむし・たむし用薬9

販売名	新ローレン軟膏	新ローレン液	ローレンパールクリーム	ローレンパール軟膏	ローレンゴールド軟膏	ローレンゴールド液
リスク分類	2	2	2	2	3	2
性状	芳香の淡黄褐色の軟膏	芳香の淡黄褐色の液	淡黄色クリーム状軟膏	特異臭の白色軟膏	芳香の淡黄色軟膏	黄色透明芳香の液体
成分分量	100g中	100ml中	100g中	100g中	100g中	100mL中
	チアントール 12.0g トルナフテート 2.0g グリチルレチン酸 0.5g	チアントール 12.0g トルナフテート 2.0g グリチルレチン酸 0.2g	チアントール 8.0g サリチル酸 3.0g テシット・デシチン 0.5g グリチルリチン酸ジカリウム 0.5g	チアントール 10.0g 酸化亜鉛 10.0g テシット・デシチン 1.0g グリチルリチン酸ジカリウム 1.0g	チアントール 8.0g イソプロピルメチルフェノール 3.0g デカリウム塩化物 0.3g ジフェンヒドラミン 1.0g	チアントール 10.0g サリチル酸 8.0g クロロブタノール 1.0g トメントール 0.2g カンフル 0.1g アマニ油 1.0g ロジン 0.5g
効能効果	水虫、ぜにたむし、いんきんたむし	水虫、いんきんたむし、ぜにたむし	みずむし、たむし、ぜにたむし、かいせん、しらくも	みずむし、たむし、ぜにたむし、かいせん	水虫、ぜにたむし、いんきん、たむし、しらくも	水虫、いんきんたむし、疥癬、乾癬、これらに起因する皮膚そう痒症
用法用量	1日2～3回患部に塗布又は塗擦する。	1日2～3回患部に塗布する。	1日2～3回、患部を清潔にしたのち、適量を患部に十分にすり込む。	1日2～3回、患部を清潔にしたのち、適量を患部に十分にすり込む。または清潔な布、ガーゼにのばして患部に貼布する。	1日2～3回患部に塗布する。	1日数回、適宜量を患部に塗布する。
承認日	昭和58年11月11日	昭和59年9月7日	昭和49年2月16日	昭和49年2月16日	昭和44年8月28日	昭和39年8月18日
一物多名称						

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

みずむし・たむし用薬10

販売名	タキヤ水虫軟膏■	スーパーローレン液	タキヤ水虫液■	エフケンクリーム■	デルムSパウダー	ローレンローション
リスク分類	3	2	2	3	2	2
性状	芳香の白色軟膏	芳香の淡黄色澄明の液	芳香の澄明無色の液	クリーム	白色の散剤	淡黄色澄明芳香の液体
成分分量	100g中	100ml中	100ml中	100g中	100g中	100mL中
	ジフェンヒドラミン 0.5g ウンデシレン酸 3.0g ウンデシレン酸亜鉛 5.0g グリチルレチン酸 0.5g	トルナフテート 1.0g ウンデシレン酸 3.0g サリチル酸 2.0g ジブカイン塩酸塩 0.2g グリチルレチン酸 0.2g	トルナフテート 1.0g ウンデシレン酸 3.0g サリチル酸 2.0g ジブカイン塩酸塩 0.2g グリチルレチン酸 0.2g	ウンデシレン酸 3.0g サリチル酸 4.0g 尿素 10.0g	ウンデシレン酸亜鉛 10.0g サリチル酸ジフェンヒドラミン 0.8g クロルヘキシジン塩酸塩 0.2g	ウンデシレン酸 5.0g サリチル酸 8.0g β-グリチルレチン酸 0.05g 塩酸アルキルジアミノエチルグリシングリシン液 0.1g
効能効果	水虫、ぜにたむし、いんきんたむし	水虫、ぜにたむし、いんきんたむし	水虫、ぜにたむし、いんきんたむし	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	水虫、ぜにたむし、いんきん、たむし、はたけ、しらくも	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし
用法用量	1日数回患部に塗布または塗擦する。	1日2～3回患部に塗布する。	1日2～3回患部に塗布する。	1日1回、適量を患部に塗布する。	患部を清潔にした後、1日数回ふりかけてすり込む。予防には入浴後手足の指等にふりかけるか靴下の内部に散布する。	1日数回脱脂綿またはガーゼに浸して患部に塗布または清拭する。
承認日	昭和62年4月15日	昭和61年10月22日	昭和61年8月27日	平成29年4月28日	昭和53年6月26日	昭和39年4月22日
一物多名称	スーパーローレン軟膏		カイザー液	ヒール水虫クリーム		

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痛消炎薬1

販売名	ロキアー・ジュG2	ロキアー・ジュL2■	ロキアー・ジュG	ロキアー・ジュL	ロキアー・ジュC■
リスク分類	2	2	2	2	2
性状	水性ゲル剤	ローション剤	水性ゲル剤	ローション剤	o/w型クリーム剤
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中
	ロキソプロフェナトリウム水和物 1.13g トメントール 3.0g	ロキソプロフェナトリウム水和物 1.13g トメントール 3.0g	ロキソプロフェナトリウム水和物 1.13g	ロキソプロフェナトリウム水和物 1.13g	ロキソプロフェナトリウム水和物 1.13g
効能効果	関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、 筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫、腱鞘 炎(手・手首の痛み)、肘の痛み (テニス肘など)	関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、 筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫、腱鞘 炎(手・手首の痛み)、肘の痛み (テニス肘など)	関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、 筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫、腱鞘 炎(手・手首の痛み)、肘の痛み (テニス肘など)	関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、 筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫、腱鞘 炎(手・手首の痛み)、肘の痛み (テニス肘など)	関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、 筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫、腱鞘 炎(手・手首の痛み)、肘の痛み (テニス肘など)
用法用量	1日3～4回、適量を患部に塗擦す る。	1日3～4回、適量を患部に塗布す る。	1日3～4回、適量を患部に塗擦す る。	1日3～4回、適量を患部に塗擦す る。	1日3～4回、適量を患部に塗擦す る。
承認日	令和5年8月16日	令和5年5月19日	令和4年5月11日	令和4年5月11日	令和4年5月11日
一物多名称	ロキエプールG2■	ロキエプールL2■	ロキエプールG■	ロキエプールL■	ロキエプールC■
	ロキオノフェG2■	ロキオノフェL2■	ロキオノフェG	ロキオノフェL■	
	ロキトラットG2■	ロキトラットL2■	ロキトラットG■	ロキトラットL■	
	ロキラウマーG2	ロキラウマーL2			
	ロキヒールG2	ロキヒールL2			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痛消炎薬2

販売名	ヒフォルZX液■	ヒフォルZXゲル■	ヒフォルZ液	ヒフォルZゲル	ラクオノフェ液
リスク分類	2	2	2	2	3
剤型	液	ゲル	液	ゲル	外用液剤
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中	100mL中
	ジクロフェナクナトリウム 1.0g トメントール 3.0g	ジクロフェナクナトリウム 1.0g トメントール 3.0g	ジクロフェナクナトリウム 1.0g	ジクロフェナクナトリウム 1.0g	サリチル酸グリコール 2.5g クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.1g ニコチン酸ヘンシルエステル 0.01g ノナン酸パニルアミド 0.012g トメントール 3.0g
効能効果	腰痛、肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫	腰痛、肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫	関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫	関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫	腰痛、打撲(うちみ)、捻挫、肩こり、関節痛、筋肉痛、筋肉疲労
用法用量	1日3~4回適量を患部に塗布してください。ただし、塗布部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。	1日3~4回適量を患部に塗擦してください。ただし、塗擦部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。	1日3~4回適量を患部に塗布してください。ただし、塗布部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。	1日3~4回適量を患部に塗布してください。ただし、塗布部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。	1日数回、適量を患部に塗布する。
承認日	平成27年10月16日	平成27年10月16日	平成26年10月16日	平成26年10月16日	2024/12/10申請
一物多名称	エパールZX液	エパールZXゲル	エパールZ液	エパールZゲル	ラクヒフォル液■
	オノフェZX液	オノフェZXゲル	オノフェZ液	オノフェZゲル	ラクエパール液
	ラバルンZX液	ラバルンZXゲル■	ラバルンZ液	ラバルンZゲル	ラクアーシュ液

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痛消炎薬3

販売名	ヒールFE液 α ■	ラウマーFE液 α	ヒールFEゲル α	ヒールFEゲル3 ■	ヒールFE液2 ■
リスク分類	2	2	2	2	2
性状	ローション剤	ローション剤	水性ゲル剤	ゲル	液
成分分量	100ml中	100ml中	100g中	100g中	100ml中
	フェルビナク 3.0g トメントール 6.0g	フェルビナク 3.0g トメントール 6.0g	フェルビナク 3.0g トメントール 6.0g	フェルビナク 3.0g トメントール 6.0g	フェルビナク 3.0g トメントール 6.0g
	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.1g	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.1g	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.1g	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.1g	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.1g
	ノナン酸ハニリルアミト* 12.0mg	ノナン酸ハニリルアミト* 12.0mg	ノナン酸ハニリルアミト* 12.0mg		
効能効果	肩こりに伴う肩の痛み、筋肉痛、腰痛、関節痛、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫	筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛(五十肩など)、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲(うちみ)、捻挫	筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛(五十肩など)、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲(うちみ)、捻挫	肩こりに伴う肩の痛み、筋肉痛、関節痛、腰痛、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫	肩こりに伴う肩の痛み、筋肉痛、関節痛、腰痛、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫
用法用量	1日2～4回、適量を患部に塗布する。	1日2～4回、適量を患部に塗布する。	1日2～4回、適量を患部に塗擦する。	1日2～4回、適量を患部に塗擦する。	1日2～4回、適量を患部に塗布する。
承認日	令和3年2月5日	令和7年10月15日	令和7年10月6日	平成25年11月29日	平成24年3月5日
一物多名称	エプールFE液 α ■	エフカイFE液 α	エプールFEゲル α	エプールFEゲル3 ■	エプールFE液2 ■
	オノフェFE液 α ■		オノフェFEゲル α	オノフェFEゲル3 ■	オノフェFE液2
				ラウマーFEゲル3	ラウマーFE液2
				キルカミンFEゲル3 ■	キルカミンFE液2

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痛消炎薬4

販売名	エプールFEゲル2■	ヒフールFE液	ヒフールFEゲル
リスク分類	2	2	2
性状	ゲル	液	ゲル
成分分量	100g中	100ml中	100g中
	フェルピナク 3.0g トメントール 3.0g	フェルピナク 3.0g トメントール 3.0g	フェルピナク 3.0g
効能効果	肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、打撲、捻挫、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)	肩こりに伴う肩の痛み、筋肉痛、関節痛、腰痛、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫	筋肉痛、腰痛、関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫
用法用量	1日2～4回、適量を患部に塗擦する。	1日2～4回、適量を患部に塗布する。	1日2～4回、適量を患部に塗擦する。
承認日	平成22年3月9日	平成20年3月15日	平成20年9月9日
一物多名称	オノフェFEゲル2	エプールFE液	エプールFEゲル
	ラウマーFEゲル2	オノフェFE液	オノフェFEゲル
	キルカミンFEゲル2	ラウマーFE液■	ラウマーFEゲル
	ヒフールFEゲル2	キルカミンFE液■	キルカミンFEゲル
	シタコFEゲル2	ラホヤFE液	シタコFEゲル
	ラホヤFEゲル2	トロマFE液	ラホヤFEゲル
	トロマFEゲル2	エフカイFE液	トロマFEゲル
	エフカイFEゲル2	デ'オブランカFE液	エフカイFEゲル
			デ'オブランカFEゲル

外用鎮痛消炎薬5

販売名	ヒールメタシン液 α	ヒールメタシン1.0%液	ヒールメタシン1.0%ゲル	ラカナウ アロメタシンL	ラカナウ アロメタシンE	アリサメタシン液
リスク分類	2	2	2	2	2	2
性状	外用液剤	液	ゲル	クリーム	クリーム	芳香の淡黄色澄明の液
成分分量	100g中	100ml中	100g中	100g中	100g中	100ml中
	インドメタシン 1.0g トメントール 6.0g トコフェロール酢酸エステル 2.0g	インドメタシン 1.0g トメントール 3.0g	インドメタシン 1.0g トメントール 3.0g	インドメタシン 1.0g ※ラベンダーの香り	インドメタシン 1.0g ※ユーカリの香り	インドメタシン 0.75g トメントール 1.0g
効能効果	筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛(五十肩など)、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲(うちみ)、捻挫	筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫	筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫	肩こりに伴う肩の痛み、筋肉痛、腰痛、関節痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫	肩こりに伴う肩の痛み、筋肉痛、腰痛、関節痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫	筋肉痛、腰痛、関節痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫
用法用量	1日4回を限度として適量を患部に塗布する。	1日4回を限度として適量を患部に塗布する。	1日4回を限度として適量を患部に塗布する。	1日4回を限度として適量を患部に塗布する。	1日4回を限度として適量を患部に塗擦する。	1日4回を限度として、適量を患部に塗布する。
承認日	令和7年2月12日	平成17年6月15日	平成26年7月31日	平成22年12月13日	平成22年12月13日	平成5年1月28日
一物多名称	エパールメタシン液 α	ラウマーメタシン1.0%液	ラウマーメタシン1.0%ゲル	キルカミン アロメタシンL	キルカミン アロメタシンE	タンタンメタシン液
		オノフェメタシン1.0%液	オノフェメタシン1.0%ゲル			
		エフカイメタシン1.0%液	エフカイメタシン1.0%ゲル			
		シタコメタシン1.0%液	シタコメタシン1.0%ゲル			
		エパールメタシン1.0%液	エパールメタシン1.0%ゲル			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬1

販売名	エプールPVA0.3%クール液	エプールPVA0.3%クールゲル	ヒフールPVA0.3%クリーム	ヒフールPVA0.3%軟膏
リスク分類	②	②	②	②
剤型	外用液剤	水性ゲル剤	o/w型クリーム剤	油脂性軟膏剤
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中
	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.3g シンフェニトリン塩酸塩 2.0g サリチル酸グリコール 1.0g l-メントール 3.5g dl-カンフル 1.0g	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.3g シンフェニトリン塩酸塩 2.0g サリチル酸グリコール 1.0g l-メントール 3.5g dl-カンフル 1.0g	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.3g シンフェニトリン塩酸塩 2.0g サリチル酸グリコール 1.0g l-メントール 3.5g dl-カンフル 1.0g	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.3g シンフェニトリン塩酸塩 2.0g サリチル酸グリコール 1.0g l-メントール 3.5g dl-カンフル 1.0g
効能効果	湿疹、皮膚炎、かぶれ、虫さされ、かゆみ、あせも、じんましん	湿疹、皮膚炎、かぶれ、虫さされ、かゆみ、あせも、じんましん	湿疹、皮膚炎、かぶれ、かゆみ、あせも、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、かぶれ、かゆみ、あせも、虫さされ、じんましん
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。
承認日	令和8年3月2日	令和8年3月2日	2023/9/26申請	2023/9/26申請
一物多名称	オノフェPVA0.3%クール液	オノフェPVA0.3%クールゲル	エプールPVA0.3%クリーム	エプールPVA0.3%軟膏
	パンキーPVA0.3%クール液	パンキーPVA0.3%クールゲル	オノフェPVA0.3%クリーム	オノフェPVA0.3%軟膏

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬2

販売名	ヒフォルER液■	ヒフォルER軟膏■	ヒフォルHD	ヒフォルHDスプレー
リスク分類	②	②	②	②
剤型	外用液剤	油脂性軟膏剤	外用液剤	ポンプスプレー剤
成分分量	100mL中	100g中	100mL中	100mL中
	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g シンフェニトリン塩酸塩 2.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.3g トメントール 1.0g	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g シンフェニトリン 1.0g グリチルリチン酸 0.3g トメントール 1.0g トコフェロール酢酸エステル 0.5g	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g シンフェニトリン塩酸塩 2.0g クロタミン 3.0g グリチルリチン酸二カリウム 1.0g アラントイン 0.2g イソプロピルメチルフェノール 0.5g リトカイン 2.0g トメントール 3.5g	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g シンフェニトリン塩酸塩 2.0g クロタミン 3.0g グリチルリチン酸二カリウム 1.0g アラントイン 0.2g イソプロピルメチルフェノール 0.5g リトカイン 2.0g トメントール 3.5g
効能効果	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に噴霧する。
承認日	令和4年7月11日	令和5年3月31日	令和3年8月23日	2020/12/23申請
一物多名称	エフォルER液■	エフォルER軟膏	エフォルHD■	エフォルHDスプレー
	オノフェER液	オノフェER軟膏	オノフェHD■	
		エフカイER軟膏	エフカイHD	
		ミノン軟膏	ヒフォルER液プラス■	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬3

販売名	ヒファールPVA12液	ヒファールPVA12ゲル	ヒファールPVA11液■	ヒファールPVA11ゲル■
リスク分類	②	②	②	②
性状	液	ゲル	液	ゲル
成分分量	100mL中	100mL中	100mL中	100g中
	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドランミン塩酸塩 2.0g クロタミン 5.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.3g サリチル酸グリコール 1.0g アラントイン 0.2g イソプロピルメチルフェノール 0.1g ジブカイン塩酸塩 0.5g dl-カンフル 1.0g l-メントール 3.5g トコフェロール酢酸エステル 0.1g ハンテノール 1.0g	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドランミン塩酸塩 2.0g クロタミン 5.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.3g サリチル酸グリコール 1.0g アラントイン 0.2g イソプロピルメチルフェノール 0.1g ジブカイン塩酸塩 0.5g dl-カンフル 1.0g l-メントール 3.5g トコフェロール酢酸エステル 0.1g ハンテノール 1.0g	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドランミン塩酸塩 2.0g クロタミン 5.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.3g l-メントール 3.5g dl-カンフル 1.0g リドカイン 2.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g ハンテノール 1.0g サリチル酸グリコール 1.0g トコフェロール酢酸エステル 0.1g	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドランミン塩酸塩 2.0g クロタミン 5.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.3g l-メントール 3.5g dl-カンフル 1.0g リドカイン 2.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g ハンテノール 1.0g サリチル酸グリコール 1.0g トコフェロール酢酸エステル 0.1g
効能効果	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。
承認日	令和7年12月26日申請	令和7年12月26日申請	平成29年9月29日	平成29年9月29日
一物多名称	ラホヤPVA12液	ラホヤPVA12ゲル	ラウマーPVA11液■	ラウマーPVA11ゲル■
	ハンキーPVA12液	ハンキーPVA12ゲル	ラホヤPVA11液■	ラホヤPVA11ゲル■
	ハンパスPVA12液	ハンパスPVA12ゲル	エポールPVA11液■	エポールPVA11ゲル
	オノフェPVA12液	オノフェPVA12ゲル	ハンキーPVA11液■	ハンキーPVA11ゲル■
	エフカイPVA12液	エフカイPVA12ゲル	ハンパスPVA11液■	ハンパスPVA11ゲル■
			オノフェPVA11液	オノフェPVA11ゲル
			エフカイPVA11液■	エフカイPVA11ゲル■

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬4

販売名	ヒールPVA9液	ヒールPVA9ゲル	ヒールPVA8軟膏■	ヒールPVA8クリーム■
リスク分類	②	②	②	②
性状	液	ゲル	軟膏	クリーム
成分分量	100mL中	100g中	100g中	100g中
	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェントラミン塩酸塩 2.0g クロタミト 5.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.3g トメントール 3.5g dl-カンフル 1.0g リドカイン 2.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g パンテノール 1.0g	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェントラミン塩酸塩 2.0g クロタミト 5.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.3g トメントール 3.5g dl-カンフル 1.0g リドカイン 2.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g パンテノール 1.0g	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェントラミン塩酸塩 2.0g クロタミト 5.0g トコフェロール酢酸エステル 1.0g グリチルレチン酸 0.5g アラントイン 0.2g リドカイン 2.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	プレドニゾロン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェントラミン塩酸塩 2.0g クロタミト 5.0g トコフェロール酢酸エステル 1.0g グリチルレチン酸 0.5g アラントイン 0.2g リドカイン 2.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g
効能効果	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。
承認日	平成26年2月24日	平成26年2月24日	平成26年9月29日	平成26年9月29日
一物多名称	ラウマーPVA9液	ラウマーPVA9ゲル	ラウマーPVA8軟膏■	ラウマーPVA8クリーム■
	ラホヤPVA9液■	ラホヤPVA9ゲル■	ラホヤPVA8軟膏■	ラホヤPVA8クリーム■
	エプールPVA9液■	エプールPVA9ゲル■	エフカイPVA8軟膏	エフカイPVA8クリーム■
	オノフェPVA9液	オノフェPVA9ゲル	オノフェPVA8軟膏■	オノフェPVA8クリーム■
	エフカイPVA9液	エフカイPVA9ゲル	ラカナウPVA8軟膏■	ラカナウPVA8クリーム■
	ハンキーPVA9液	ハンキーPVA9ゲル	キルカミンPVA8軟膏	キルカミンPVA8クリーム
	ハンパスPVA9液■	ハンパスPVA9ゲル■	テオブランカPVA8軟膏	テオブランカPVA8クリーム
	ナルガPVA9液	ナルガPVA9ゲル	エプールPVA8軟膏	エプールPVA8クリーム
			ラバルンPVA8軟膏■	ラバルンPVA8クリーム■
			ナルガPVA8クリーム	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬5

販売名	ヒールEX液 α ■	ヒールEX液プラス	ヒールEXゲル ■	ヒールEXクリーム ■	ヒールEX液 ■
リスク分類	②	②	②	②	②
性状	液	液	ゲル	クリーム	液
成分分量	100ml中	100ml中	100g中	100g中	100ml中
	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドラン塩酸塩 2.0g クロタミン 3.0g ケリチルリン酸二カリウム 0.2g l-メントール 3.5g リドカイン 1.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g アラントイン 0.2g	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドラン塩酸塩 2.0g クロタミン 5.0g l-メントール 1.5g リドカイン 1.5g イソプロピルメチルフェノール 0.1g アラントイン 0.2g	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドラン塩酸塩 1.0g l-メントール 3.5g dl-カンフル 1.0g クロタミン 5.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドラン塩酸塩 1.0g l-メントール 3.5g dl-カンフル 1.0g クロタミン 5.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドラン塩酸塩 1.0g l-メントール 3.5g dl-カンフル 1.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g
効能効果	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	虫さされ、かゆみ、湿疹、皮膚炎、かぶれ、じんましん、あせも	虫さされ、かゆみ、湿疹、皮膚炎、かぶれ、じんましん、あせも	虫さされ、かゆみ、湿疹、皮膚炎、かぶれ、じんましん、あせも
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。
承認日	平成27年2月20日	平成26年9月8日申請	平成23年1月28日	平成26年12月18日	平成21年2月9日
一物多名称	ラウマーEX液 α ■	エパールEX液プラス	ラウマーEXゲル	ラウマーEXクリーム ■	ラウマーEX液
	ラホヤEX液 α		ラホヤEXゲル ■	ラホヤEXクリーム	ラホヤEX液 ■
	エパールEX液 α ■		ラカナウEXゲル	ラカナウEXクリーム	ラカナウEX液
	オノフェEX液 α ■		キルカミンEXゲル	キルカミンEXクリーム	キルカミンEX液 ■
	キルカミンEX液 α ■		デオブランカEXゲル	デオブランカEXクリーム	デオブランカEX液 ■
	デオブランカEX液 α ■		エパールEXゲル ■	エパールEXクリーム	エパールEX液 ■
	エフカイEX液 α ■				オノフェEX液
	ハンキーEX液 α ■				シタコEX液
					トロマEX液
					エフカイEX液
				ハンキーEX液 ■	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬6

販売名	ヒファールホワイトィ	ハンパストクリーム	ハンパスト軟膏
リスク分類	②	②	②
性状	ゲル	クリーム	軟膏
成分分量	100g中	100g中	100g中
	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g ジフェンヒドรามין塩酸塩 1.0g グリチルリチン酸二カリウム 0.3g ハンテノール 1.0g アラントイン 0.2g トメントール 2.5g dl-カンフル 0.5g	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g クロタミトン 5.0g トコフェロール酢酸エステル 0.5g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル 0.15g クロタミトン 5.0g トコフェロール酢酸エステル 0.5g イソプロピルメチルフェノール 0.1g
効能効果	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、じんましん
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。
承認日	令和7年12月1日	平成15年3月3日	平成15年3月3日
一物多名称	エプールホワイトィー	ヒファールTクリーム ■	ヒファールT軟膏 ■
		アーシェTクリーム	ラウマーT軟膏
		ラウマーTクリーム	ラホヤT軟膏
		ラホヤTクリーム	オノフェT軟膏
		オノフェTクリーム	キルカミンT軟膏
		キルカミンTクリーム	エフカイト軟膏 ■
		エフカイトクリーム ■	
		エフカイトクリーム ■	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬7

販売名	キルカミンα■	キルカミンα液■	ヒールS液■	ヘレトアルファ2	ホルネテキサゲル	ヘレトアルファ■	マリンホルネ	ホルネホワイト
リスク分類	②	②	②	②	②	②	②	②
性状	クリーム	液	液	クリーム	無色透明のゲル	芳香の白色クリーム	芳香の淡青白色乳液	芳香の白色軟膏
成分分量	100g中	100ml中	100ml中	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中
	テキサメタゾン酢酸エステル 0.025g ジフェンヒドラミン塩酸塩 1.0g トメントール 3.5g dl-カンフル 1.0g クロタミン 5.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	テキサメタゾン酢酸エステル 0.025g ジフェンヒドラミン塩酸塩 1.0g トメントール 3.0g dl-カンフル 2.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	テキサメタゾン酢酸エステル 0.025g ジフェンヒドラミン塩酸塩 2.0g グリチルレチン酸 0.3g イソプロピルメチルフェノール 0.1g リドカイン 0.5g トメントール 3.5g dl-カンフル 2.0g	テキサメタゾン酢酸エステル 0.025g ジフカイ塩酸塩 0.3g ジフェンヒドラミン塩酸塩 0.5g グリチルレチン酸 0.5g サリチル酸メチル 2.5g トメントール 1.0g dl-カンフル 1.5g	テキサメタゾン酢酸エステル 0.025g クロタミン 5.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	テキサメタゾン酢酸エステル 0.025g ジフカイ塩酸塩 0.3g ジフェンヒドラミン 0.5g グリチルレチン酸 0.5g サリチル酸メチル 2.5g トメントール 1.0g dl-カンフル 1.5g	テキサメタゾン酢酸エステル 0.025g 酸化亜鉛 1.5g グリチルレチン酸 0.3g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	テキサメタゾン酢酸エステル 0.025g ジフェンヒドラミン 0.5g グリチルレチン酸 0.3g 酸化亜鉛 10.0g
効能効果	かゆみ、湿疹、虫さされ、皮膚炎、かぶれ、じんましん、あせも、しもやけ	かゆみ、虫さされ、かぶれ、あせも、じんましん、湿疹、皮膚炎、しもやけ	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日2～3回、適量を患部に塗布または塗擦する。	1日数回、適量を患部に塗布または塗擦する。	1日1～数回患部に塗布または塗擦する。	1日2～3回適量を患部に塗布または塗擦する。
承認日	平成17年6月23日	平成17年6月23日	令和7年12月2日申請	平成14年5月22日	平成4年11月13日	平成4年1月21日	昭和62年12月4日	昭和62年12月4日
一物多名称	エールα	エールα液■	液体エールS	ハンバSD				
	リアスα■	リアスα液	液体オノエS■	ヒールA				
	ラウマーα	ラウマーα液	液体アージュS	マンナクリーム				
	オノエα■	オノエα液						
	エフカイα■	エフカイα液■						
	ラホヤα	ラホヤα液						
	ヘレトアルファEX							

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬8

販売名	エフールD軟膏	エフールDクリーム	エクゼムA	アセモタミ■	協和アセモ軟膏■	タキヤハンバス軟膏	ヘレコーチH軟膏
リスク分類	②	②	②	②	②	②	②
性状	軟膏	クリーム	白色軟膏	軟膏	白色軟膏	芳香の白色軟膏	芳香の白色軟膏
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中
	ヒドロコルチゾン酢酸エステル 0.05g クロタミト 5.0g トコフェロール酢酸エステル 0.5g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	ヒドロコルチゾン酢酸エステル 0.05g クロタミト 5.0g トコフェロール酢酸エステル 0.5g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	ヒドロコルチゾン酢酸エステル 0.5g ジフェンヒドラン塩酸塩 0.5g グリチルレチン酸 0.5g クロルヘキシジン塩酸塩 0.2g 酸化亜鉛 2.0g	ヒドロコルチゾン酢酸エステル 0.5g アミノ安息香酸エチル 2.0g トコフェロール酢酸エステル 0.5g 酸化亜鉛 30.0g	ヒドロコルチゾン酢酸エステル 0.2g アミノ安息香酸エチル 0.3g サリチル酸メチル 1.0g クロルヘキシジン塩酸塩 0.1g ジフェンヒドラン 0.5g 酸化亜鉛 5.0g	ヒドロコルチゾン酢酸エステル 0.5g ジフェンヒドラン塩酸塩 1.0g グリチルレチン酸 0.5g クロルヘキシジン塩酸塩 0.2g	ヒドロコルチゾン酢酸エステル 0.5g ジフェンヒドラン塩酸塩 1.0g グリチルレチン酸 0.5g クロルヘキシジン塩酸塩 0.2g
効能効果	湿疹、皮膚炎、かぶれ、かゆみ、虫さされ、あせも、ただれ、じんましん	湿疹、皮膚炎、かぶれ、かゆみ、虫さされ、あせも、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	あせも、かぶれ、かゆみ、湿疹、皮膚炎、じんましん、虫さされ、しもやけ	あせも、かぶれ、かゆみ、虫さされ、しもやけ、湿疹、皮膚炎、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日2～3回患部に塗布する。	1日2～3回、適量を患部に塗擦する。	1日2～3回、患部に塗布又は塗擦する。	1日数回患部に塗布または塗擦する。	1日数回患部に塗布または塗擦する。
承認日	平成17年11月8日	平成17年11月8日	昭和63年2月8日	平成3年5月14日	昭和61年9月25日	昭和61年6月24日	昭和61年5月1日
一物多名称	ヒフールD軟膏	ヒフールDクリーム	ハイトロハンバス				
	エフカイド軟膏	エフカイドクリーム					
	オノフェD軟膏	オノフェDクリーム					

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬9

販売名	モンナ100■
リスク分類	②
性状	淡紅色の懸濁液
成分分量	1,000ml中
	デキサメタゾン 0.25g カミン 20.00g グルコン酸コルヘキシジン液 1.00g
効能効果	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん
用法用量	使用時によく振り混ぜて、1日2～3適量を患部に塗布する。
承認日	昭和45年1月12日
一物多名称	

0.5%プレドニゾン軟膏 「万協」	0.3%プレドニゾン軟膏 「万協」
②	②
白色無臭の軟膏	白色無臭の軟膏
100g中	100g中
プレドニゾン 0.5g	プレドニゾン 0.3g
デカリウム塩化物 0.3g	デカリウム塩化物 0.2g
テシット・デシチン 0.1g	テシット・デシチン 0.1g
急性慢性湿疹、脂漏性湿疹、小児湿疹、接触性皮膚炎、アトピー性皮膚炎、神経性皮膚炎、スロフォルス蕁麻疹、皮膚・肛門・陰部そう痒症	急性慢性湿疹、脂漏性湿疹、小児湿疹、接触性皮膚炎、アトピー性皮膚炎、神経性皮膚炎、スロフォルス蕁麻疹、皮膚・肛門・陰部そう痒症
1日3～4回少量を患部に軽く塗布する。	1日3～4回少量を患部に軽く塗布する。
昭和39年7月6日	昭和39年7月6日

ヒールUFクリーム■
2
クリーム
100g中
ウフェナマート 5.0g
ジフェンヒドรามミン 1.0g
グリチルレチン酸 0.3g
トコフェロール酢酸エステル 0.5g
ベンゼトニウム塩化物 0.1g
皮膚炎、湿疹、おむつかぶれ、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ
1日数回、適量を患部に塗布する。
平成27年3月19日
エプールUFクリーム■
オノフェUFクリーム■
ハンキーUFクリーム■
ラバルンUFクリーム■
ラウマーUFクリーム■
アージュUFクリーム■
マンナUFクリーム■
キルカミンUFクリーム
エフカイUFクリーム

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬10

販売名	ヒファールベビー液■	ヒファールADクリーム	エプールVZ■	エプールVZクール■	アセモエプール■	オノフェSP	パルムローション
リスク分類	3	2	2	2	2	2	2
剤型	外用液剤	o/w型クリーム剤	o/w型クリーム剤	o/w型クリーム剤	軟膏	液	芳香の乳白色乳液
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中
	ジフェンヒドรามミン塩酸塩 2.0g ハントニール 1.0g	ジフェンヒドรามミン塩酸塩 1.0g クロタミン 5.0g グリチルレチン酸 0.2g リドカイン 2.0g トコフェロール酢酸エステル 0.5g	ジフェンヒドรามミン塩酸塩 2.0g グリチルレチン酸 1.0g イソプロピルメチルフェノール 0.5g リドカイン 2.0g トコフェロール酢酸エステル 2.0g	ジフェンヒドรามミン塩酸塩 2.0g グリチルレチン酸 1.0g イソプロピルメチルフェノール 0.5g リドカイン 2.0g トコフェロール酢酸エステル 2.0g メントール 0.5g	酸化亜鉛 20.0g ジフェンヒドรามミン 1.0g リドカイン 1.0g グリチルレチン酸 0.2g アラントイン 0.5g イソプロピルメチルフェノール 0.1g トコフェロール酢酸エステル 1.0g ハッカ油 0.5g	ジブカイン塩酸塩 0.3g ジフェンヒドรามミン塩酸塩 2.0g ベンゼトニウム塩化物 0.1g	ジブカイン塩酸塩 0.3g ジフェンヒドรามミン 1.0g グリチルレチン酸 0.2g イソプロピルメチルフェノール 0.1g アラントイン 0.2g
効能効果	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	かゆみ、かぶれ、湿疹、虫さされ、皮膚炎、じんましん、あせも、ただれ、しもやけ	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗擦する。	1日数回、患部に適量を塗布(噴霧)する。	1日数回塗布又は塗擦する。
承認日	令和7年6月19日	2023/7/7申請	令和3年6月16日	令和3年6月16日	平成27年3月26日	平成26年7月31日	平成2年10月25日
一物多名称	エプールベビー液	ヒファールADクリーム	ヒファールVZ■	エフカイVZクール	アセモエプール■	エプールSP	
		オノフェADクリーム	キルカミンVZ	ヒファールVZクール■	アセモオノフェ■	ラウマーSP	
		ラウマーADクリーム	ハンキーVZ	ラホキVZクール	アセモラウマー	キルカミンSP	
				オノフェVZクール	アセモラホキ	デオプランカSP	
				ヒファールあせもクリーム■	アセモハンキー■		
				エフカイあせもクリーム			
				ラウマーあせもクリーム			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用鎮痒消炎薬11

販売名	オノフェS■	アセモテーマS■	ヘレトN	スキンヘルプ(クリーム)■	ハンパスA軟膏(万協)	ヘレトNクリーム	ニューアセモローション「万協」
リスク分類	2	2	2	3	2	2	2
性状	クリーム	白色芳香の軟膏	芳香の白色軟膏	白色軟膏	白色軟膏	芳香の白色軟膏	芳香の淡青白色乳液
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中	100ml中
	リトカイン 2.0g トコフェロール酢酸エステル 0.3g ジフェンヒドラン塩酸塩 2.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g	アミノ安息香酸エチル 1.0g 酸化亜鉛 37.0g フェノール 0.5g ジフェンヒドラン 1.0g	ジフェンヒドラン 1.0g グリチルレチン酸 0.5g ジフカイン塩酸塩 0.3g サリチル酸メチル 4.8g l-メントール 4.0g dl-カンフル 3.0g	クロタミト 5.0g イソプロピルメチルフェノール 0.5g グリチルレチン酸 1.0g	グリチルレチン酸 2.0g クロルヘキシシン塩酸塩 0.1g	ジフカイン塩酸塩 0.3g ジフェンヒドラン 2.0g テシット・デシチン 0.3g サリチル酸メチル 2.0g l-メントール 1.0g カンフル 2.0g	酸化亜鉛 1.5g フェノール 0.5g テシット・デシチン 0.3g グリチルリチン酸シカリウム 0.2g
効能効果	かゆみ、かぶれ、湿疹、虫さされ、皮膚炎、じんましん、あせも、ただれ、しもやけ	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん	かゆみ、かぶれ、虫さされ、じんましん、しもやけ、あせも、ただれ、湿疹	かゆみ、かぶれ、湿疹、虫さされ、じんましん、しもやけ、皮膚炎、あせも、ただれ	湿疹、皮膚炎、かぶれ、じんましん、ただれ	かゆみ、かぶれ、じんましん、虫さされ、接触性皮膚炎	あせも、ただれ、かぶれ、かみそりまけ、虫さされ、あせもに伴う感染症、汗臭の防止
用法用量	1日数回、患部に適量を塗布する。	1日2～3回、患部に適量を塗布する。	1日数回、適宜量を患部に塗布するかまたは塗擦する。	1日数回適量を患部に塗布又は塗擦する。	1日1～2回適量を患部に塗布するか、又はガーゼにのばして貼布する。	1日数回適量を患部に充分すり込む。	1日数回、用時よく振って適量を患部に塗布する。
承認日	平成16年10月5日	昭和62年4月22日	昭和60年3月30日	昭和58年8月8日	昭和58年5月26日	昭和44年8月28日	昭和42年1月30日
一物多名称	ラウマーS■			ラウマーHクリーム			
	エプールS■			エプールHクリーム			
	キルガミンS■			エファイHクリーム			
	エトラスα■						
	デオブランカS■						
	ラカナウS■						
	ラホヤS						
	エフカイス						
シタコス							

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用痔疾用薬1

販売名	レーパソH軟膏Ex α	レーパソH坐剤Ex α ■	レーパソH注入軟膏EX ■	ヒフォルA注入軟膏EX ■	ランキユラス注入軟膏 ■	レーパソZ軟膏
リスク分類	②	②	②	②	②	②
剤型	軟膏	坐剤	軟膏	軟膏	軟膏	軟膏
成分分量	100g中	1個中	1個中	1個中	100g中	100g中
	プレドニゾロン酢酸エステル 0.1g リトカイン 3.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.2g アラントイン 1.0g グリチルレチン酸 0.3g トコフェロール酢酸エステル 3.0g トメントール 0.1g	プレドニゾロン酢酸エステル 1.0mg リトカイン 60.0mg イソプロピルメチルフェノール 2.0mg クロルフェニラミンマレイン酸塩 4.0mg アラントイン 20.0mg グリチルレチン酸 6.0mg トコフェロール酢酸エステル 60.0mg トメントール 10.0mg	プレドニゾロン酢酸エステル 1.0mg リトカイン 60.0mg クロルフェニラミンマレイン酸塩 4.0mg アラントイン 20.0mg イソプロピルメチルフェノール 2.0mg トコフェロール酢酸エステル 50.0mg	プレドニゾロン酢酸エステル 1.0mg リトカイン 60.0mg クロルフェニラミンマレイン酸塩 4.0mg アラントイン 20.0mg イソプロピルメチルフェノール 2.0mg トコフェロール酢酸エステル 50.0mg	プレドニゾロン酢酸エステル 0.05g リトカイン 3.0g アラントイン 1.0g トコフェロール酢酸エステル 2.5g	プレドニゾロン酢酸エステル 0.05g リトカイン 3.0g トコフェロール酢酸エステル 2.5g アラントイン 1.0g グリチルレチン酸 0.5g
効能効果	きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和及び消毒	きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和	きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和	(注入時)きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和 (塗布時)きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和及び消毒	きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和	きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和
用法用量	1日1～3回、適量を肛門部に塗布する。	成人(15歳以上)は、1回1個を1日1～3回、肛門内に挿入する。	成人(15歳以上)は1回1個を、1日1～2回、ノズル部分を肛門内に挿入し、全量をゆっくり注入する。または1日1～3回、適量を肛門部に塗布する。なお、一度塗布に使用したものは、注入には使用しないこと。	成人(15歳以上)は1回1個を、1日1～2回、ノズル部分を肛門内に挿入し、全量をゆっくり注入する。または1日1～3回、適量を肛門部に塗布する。なお、一度塗布に使用したものは、注入には使用しないこと。	成人(15歳以上)は1回1個を、1日1～2回、ノズル部分を肛門内に挿入し、全量をゆっくり注入する。または1日1～3回、適量を肛門部に塗布する。なお、一度塗布に使用したものは、注入には使用しないこと。	1日3回、適量を肛門部に塗布する。
承認日	令和1年6月14日	令和1年6月14日	平成29年6月7日	令和7年9月30日	平成17年3月22日	平成5年7月2日
一物多名称	ヒフォルH軟膏Ex α	ヒフォルH坐剤Ex α	エフカイA注入軟膏EX ■	ハンキーA注入軟膏EX	ヒフォルA注入軟膏	エフールH軟膏
	エフカイH軟膏Ex α ■	エフカイH坐剤Ex α	オノフェA注入軟膏EX ■	キルカミンA注入軟膏EX	エフカイA注入軟膏	ヒフォルH軟膏
	オノフェH軟膏Ex α ■	オノフェH坐剤Ex α ■	ラホヤA注入軟膏EX ■		オノフェA注入軟膏 ■	エフカイH軟膏
	ラホヤH軟膏Ex α ■	ラホヤH坐剤Ex α	エフールA注入軟膏EX ■		レーパソH注入軟膏 ■	オノフェH軟膏
	エフールH軟膏Ex α ■	エフールH坐剤Ex α ■	ラウマーA注入軟膏EX		ラホヤA注入軟膏	
	ラウマーH軟膏Ex α	ジシンコウ坐薬S ■	ラカナウA注入軟膏EX		キルカミンA注入軟膏	
	ラカナウH軟膏Ex α				エフールA注入軟膏 ■	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用痔疾用薬2

販売名	レーバンH軟膏EX■	レーバンH坐剤EX■	レーバンH坐剤■	レーバンH■
リスク分類	②	②	②	②
性状	軟膏	坐剤	坐剤	芳香の白色軟膏
成分分量	100g中	1個中	1日量(2個)中	100g中
	リトカイン 3.0g	リトカイン 60.0mg	ヒトコルチゾン酢酸エステル 10mg	ヒトコルチゾン酢酸エステル 0.25g
	ヒトコルチゾン酢酸エステル 0.5g	ヒトコルチゾン酢酸エステル 5.0mg	リトカイン 120mg	リトカイン 3.0g
	酸化亜鉛 4.0g	酸化亜鉛 80.0mg	トコフェロール酢酸エステル 100mg	クロルヘキシジン塩酸塩 0.2g
	イソプロピルメチルフェノール 0.1g	イソプロピルメチルフェノール 2.0mg	アラントイン 20mg	グリチルレチン酸 0.4g
	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.2g	クロルフェニラミンマレイン酸塩 4.0mg	グリチルレチン酸 40mg	アラントインクロルヒドロキシアルミニウム
	アラントイン 1.0g	アラントイン 20.0mg	トメントール 18mg	0.3g
	グリチルレチン酸 0.3g	グリチルレチン酸 6.0mg		
	トコフェロール酢酸エステル 3.0g	トコフェロール酢酸エステル 60.0mg		
効能効果	きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和及び消毒	きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和	きれ痔(さけ痔)・いぼ痔の痛み・かゆみ・はれ・出血の緩和	痔による痛み・はれ・かゆみ・出血
用法用量	1日1～3回、適量を肛門部に塗布する。	成人(15歳以上)1回1個を、1日1～3回、肛門内に挿入する。15歳未満は使用しないこと。	成人(15歳以上):1回1個を1日1～2回、肛門内に挿入する。	1日1～3回適宜量を患部に塗布するか、またはガーゼにのばして貼付する。
承認日	平成29年6月7日	平成29年6月7日	平成6年7月26日	昭和60年9月26日
一物多名称	ヒフォルH軟膏EX■	ヒフォルH坐剤EX	エフォルH坐剤	
	エフカイH軟膏EX■	エフカイH坐剤EX	ヒフォルH坐剤	
	オノフェH軟膏EX	オノフェH坐剤EX■	エフカイH坐剤	
	ラホヤH軟膏EX■	ラホヤH坐剤EX	オノフェH坐剤	
	エフォルH軟膏EX■	エフォルH坐剤EX	レーバンG坐剤	
	ラウマーH軟膏EX■			
	ラカナウH軟膏EX■			
	ハンキーH軟膏EX			
	オシリエイド軟膏■			
	オシリナール軟膏■			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

外用痔疾用薬3

販売名	レーバンW	レーバンP軟膏「万協」	レーバン坐薬	レーバンGローション■	レーバンG軟膏■	レーバン■
リスク分類	2	2	2	2	2	2
性状	芳香の白色軟膏	芳香の淡黄白色軟膏	軟カプセル剤	無色澄明発泡性芳香の液	芳香の白色軟膏	無色爽快な香りの液
成分分量	100g中	100g中	2カプセル中(2820mg中)	100ml中	100g中	100ml中
	アミノ安息香酸エチル 1.0g	グリチルレチン酸 0.3g	β-グリチルレチン酸 40mg	ベンザルコニウム塩化物 0.05g	次硝酸ピスマス 10.0g	プロピレングリコール 3.00g
	プロカイン 2.0g	アミノ安息香酸エチル 2.0g	ジブカイン塩酸塩 10mg	プロカイン塩酸塩 0.1g	アミノ安息香酸エチル 5.0g	ベンザルコニウム塩化物 0.005g
	クロルヘキシジン塩酸塩 0.2g	クロルヘキシジン塩酸塩 0.1g	トコフェロール酢酸エステル 40mg	ナファゾリン塩酸塩 0.05g	ナファゾリン塩酸塩 0.02g	テシット・デシチン 0.10g
	グリチルレチン酸 0.4g	オキソアミジン末 0.5g	アラントイン 10mg	クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.05g	オキソアミジン 0.5g	
アラントインクロルヒドロキシアルミニウム 0.3g	酸化亜鉛 5.0g			ヨークレシチン 0.5g		
				グリチルレチン酸 0.4g		
				酢酸dl-α-トコフェロール 0.5g		
効能効果	痔による痛み・かゆみ・はれ・出血	次の場合の症状の緩和 いぼ痔、はれ痔、かゆ痔、切れ痔、出痔、痔出血	次の場合の症状の緩和 いぼ痔、はれ痔、かゆ痔、切れ痔、出痔、痔出血	いぼ痔、切れ痔、脱肛、肛門の裂創、肛門周囲炎、肛門部、外陰部のそう痒症	内痔核、外痔核、裂肛、脱肛、肛門湿疹、肛門そう痒、肛門潰瘍	肛門周囲炎、脱肛、肛門裂創、痔核、陰部そう痒症、男女陰部清浄
用法用量	1日1～3回適量を患部に塗布するか、またはガーゼにのぼして貼布する。	1日1～2回適宜量をそのまま塗布するか、ガーゼにのぼして貼布する。	1日1カプセル、1日1～2回、肛門内に挿入する。	脱脂綿またはガーゼに本液を浸して、1日数回患部を清拭するか、またはあん法する。	1日1～2回、適宜量をそのまま塗布するか、ガーゼにのぼして貼布する。	脱脂綿又はガーゼに浸して1日数回患部を清拭する。
承認日	昭和60年10月16日	昭和57年8月21日	昭和53年2月17日	昭和45年3月18日	昭和41年8月22日	昭和36年6月10日

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

うがい薬・歯科口腔用薬1

製品名	イマジンうがい薬■	リップべール■	ヒファール口内炎軟膏■	ヒファールAC■	ファインスロート	ヒファールAZのどスプレーW■	クリアスロート
リスク分類	3	3	②	1	3	3	3
性状	含嗽剤(液剤)	口腔用半固形剤	白色の芳香の軟膏	白色の軟膏	赤褐色粘稠性の液	スプレー	赤褐色粘稠性の液
成分・分量	100ml中	100g中	100g中	100g中	100ml中	100mL中	1ml中
	ホビト'ンヨート' 7.0g	アラントイン 0.5g ハンテノール 0.5g ピリドキシン塩酸塩 0.1g グリチルレチン酸 0.3g トコフェロール酢酸エステル 0.2g	トリアムシノロンアセトリド' 0.1g	アシクロビル 5.0g	ヨウ素 0.5g ヨウ化カリウム 1.0g	アズレンスルホン酸ナトリウム水和物 0.02g セチルピリジニウム塩化物水和物 0.3g	ホビト'ンヨート' 4.5mg
効能・効果	口腔内及びのどの殺菌・消毒・洗浄、口臭の除去	口唇のひびわれ、口唇のただれ、口唇炎、口角炎	口内炎(アフタ性)	口唇ヘルペスの再発(過去に医師の診断・治療を受けた方に限る)	のどの殺菌・消毒	のどの炎症によるのどの痛み・のどのはれ・のどのあれ・のどの不快感・声がれ、口内炎	のどの炎症によるのどのあれ、のどの痛み、のどのはれ、のどの不快感、声がれ
用法・用量	1回、本剤2~4mlを水約60mlに薄めて、1日数回うがいしてください。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日1~数回、適量を患部に塗布する。	1日3~5回、適量を患部に塗布する。(唇やそのまわりにピリピリ、チクチクなどの違和感をおぼえたら、すぐに塗布する。)	1日数回、のどの粘膜面に噴射塗布して用いる。	1日数回、適量を患部に噴射塗布する。	1日数回適量をのどの粘膜面に噴射塗布して用いる。
承認日	令和5年1月27日	令和4年6月16日	平成28年1月20日	平成24年4月19日	平成7年1月13日	令和7年4月24日申請	平成6年7月22日
一物多名称	エフカイうがい薬	ユアリップ■	エフール口内炎軟膏■	エフールAC■		オノフェAZのどスプレーW	
	エフールうがい薬	リハ'アリップ■	オノフェ口内炎軟膏■	オノフェAC		ラホヤAZのどスプレーW	
	ハンキョーうがい薬	ハンパスリップ■	ラウマー口内炎軟膏■	ラウマーAC■			
		ヒファールリップ■	ラホヤ口内炎軟膏■	ラホヤAC			
		オノフェリップ■	キルカミン口内炎軟膏■	キルカミンAC			
		エフールリップ	デオブランカ口内炎軟膏■	ハンキーAC			
	ラウマーリップ	ハンキー口内炎軟膏■					

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

うがい薬・歯科口腔用薬2

製品名	デンタルBBカプセル	うがいコンク	リップクリーム「万協」	デンタルSクリーム	デンタルビルクリーム■	デンタルクリーム■
リスク分類	3	2	3	2	②	2
性状	硬カプセル剤	淡橙色半透明芳香の液体	白色の芳香の軟膏	淡紫色芳香の軟膏	淡緑色軟膏で芳香	白色の軟膏で芳香
成分・分量	2カプセル中	1ml中	100g中	100g中	100g中	100g中
	リボフラビン 30mg ビリドキシン塩酸塩 100mg ニコチン酸アミド 60mg パントテン酸カルシウム 30mg オロチン酸 100mg	ビテングルコネート液 0.075ml ハッカ油 6mg ユーカリ油 1mg l-メントール 15mg	ジハルミチン酸ビリドキシン 0.5g イソプロピルメチルフェノール 0.05g l-メントール 0.05g	フェノール 0.1g クロルヘキシジン塩酸塩 0.3g アズレン 0.02g l-メントール 0.1g	フレドニゾロン 0.2g 塩化セチルピリジニウム 0.1g	ジブカイン塩酸塩 1.0g アミノ安息香酸エチル 0.3g 塩化セチルピリジニウム 0.1g l-メントール 0.1g
効能・効果	口角炎、口唇炎、口内炎、舌炎、 湿疹、皮膚炎、かぶれ、ただれ、 にきび、肌あれ「ただし、これらの 症状について、1ヶ月ほど使用し ても改善が見られない場合は、 医師又は薬剤師に相談すること。 」次の場合のビタミンB2B6の補 給:肉休疲労時、妊娠・授乳期、病 中病後の体力低下時	口腔内の殺菌・消毒、口臭の除 去	口唇乾燥症(ひびわれ、あれ)、 口唇炎(ただれ)、口角炎(びら ん)	口中のはれ、ただれ、切り傷、痛 み	歯肉炎、歯根炎、口内炎、口角 炎、口唇炎	虫歯、歯根炎、歯肉炎等による 歯痛、歯槽膿漏、口内炎、口角 炎
用法・用量	成人(15才以上)1回1カプセル 1 日2回服用する。	1回、約0.25mlを水約80mlで薄め て、うがい液とし、1日数回うがい する。	1日数回、適宜量を口唇に塗布ま たは塗擦する。	清潔な指先または脱脂綿に適当 量(約0.2~0.5g)をつけて、1日2 ~3回歯茎をマッサージする。また は炎症の部分に適宜量を塗擦す る。	1日数回、適宜量を清潔な指先、 又は脱脂綿につけて、患部に塗 擦する。	1日数回、適宜量を清潔な指先、ま たは脱脂綿につけて、患部に塗 擦する。虫歯には、そのくぼみ並 びに歯肉に塗布する。
承認日	昭和63年8月1日	昭和54年11月8日	昭和44年12月19日	昭和44年9月3日	昭和39年7月6日	昭和39年3月13日

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

化膿性疾患用薬

製品名	紫雲膏ヒール■	ホルネF■	ネオ・テーマ	ダーマンS■	パンパス軟膏■	ホルネガーゼ「協励」
リスク分類	2	2	2	2	2	2
性状	軟膏	軟膏	淡桃色芳香の軟膏	白色軟膏	淡黄色、芳香の軟膏	無色で特異臭の薬液にガーゼを浸漬したもの
成分分量	1117g中	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中
	シコン 120g トウキ 80g ゴマ油 1000g ミツロウ 300g 豚脂 30g	スルファジアジン 5.0g 酸化亜鉛 5.0g アラントイン 0.5g	酸化亜鉛 30.0g アミノ安息香酸エチル 1.5g 次没食子酸ビスマス 1.5g スルファジアジン 5.0g グリチルレチン酸 0.6g	スルファジアジン 5.0g 酸化亜鉛 5.0g ジフェントドラン塩酸塩 0.5g dl-塩酸メチルエフェドリン 0.5g 卵黄油 0.5g	酸化亜鉛 6.0g フェノール 0.5g サリチル酸 0.1g イソプロピルメチルフェノール 0.05g ヨークレシチン 0.5g	サリチル酸 2.0g 龍腦 5.0g
効能効果	(一般用の場合) ひび、あかぎれ、しもやけ、魚の目、あせも、ただれ、外傷・火傷、痔の痛み (配置や向けの場合) ひび、あかぎれ、しもやけ、ただれ、軽微の外傷・火傷、痔の痛み	化膿性皮膚疾患(とびひ、めんちょう、毛のう炎)	とびひ、にきび、面ちょう、化膿性皮膚疾患	一般創傷、切傷、すり傷、化膿性疾患、急慢性湿疹、蕁麻疹、痒疹、毒虫刺傷、かぶれ、火傷、小児ストロルス	やけど、きりきず、すりきず、日やけ、しもやけ、ひび、あかぎれ、かぶれ、ただれ、よう、ちょう、くさ、ぢ	ねぶと、よう、ちょう、腫物
用法用量	適量を患部に塗布またはよく擦り込む、またはガーゼ・脱脂綿に塗布して患部に貼る。	1日数回、適量を患部に塗布するか、又はガーゼ等に延ばして貼る。	患部及びその周辺を清拭したのち、1日1~2回適宜量を塗布する。	1日2~3回適量をガーゼに延し、又は直接患部に塗擦又は塗布す。	1日2~3回患部に塗布又は貼用する。	1日数回本薬液に浸されたガーゼを患部に貼布する。
承認日	平成28年9月6日	平成15年3月20日	昭和52年11月14日	昭和45年12月2日	昭和39年2月22日	昭和37年2月24日
一物多名称	紫雲膏ナルカ	エパールG■				
	紫雲膏マユール	ヒールH■				
	紫雲膏テーマ	デオプランカF■				
		ラホヤF				
		ラウマーF■				
		キルカミンF■				
	オノフェF■					

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

にきび治療薬1

販売名	アージュアクネクリーム α	ラウマーアクネクリーム α ■	セナエイト ■	ヒプリーナ
リスク分類	2	2	2	2
剤型	o/w型クリーム剤	o/w型クリーム剤	ホンプスプレー剤	o/w型クリーム剤
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中
	イブ°プロフェンピ°コノール 3.0g イソ°ロピ°ルメチルフェノール 0.6g トコフェロール酢酸エステル 0.5g	イブ°プロフェンピ°コノール 3.0g イソ°ロピ°ルメチルフェノール 0.6g トコフェロール酢酸エステル 0.5g ※香料有り	イソ°ロピ°ルメチルフェノール 0.3g サリチル酸 0.5g グリチルリチン酸二カリウム 0.5g アラントイン 0.2g エタノール 22.84g ※香料有り	イソ°ロピ°ルメチルフェノール 0.3g サリチル酸 0.5g グリチルリチン酸二カリウム 0.5g アラントイン 0.2g
効能効果	吹き出物、にきび	吹き出物、にきび	にきび	にきび
用法用量	1日数回、石けんなどで洗顔後、適量を患部に塗布する。	1日数回、石けんなどで洗顔後、適量を患部に塗布する。	1日2回(朝・晩)、適量を患部に噴霧する。顔には適量を手にとり塗布する。	1日2回(朝・晩)、適量を患部に塗布する。
承認日	令和7年12月11日	令和8年2月10日	令和8年3月2日	令和7年7月18日申請
一物多名称	ヒフルアクネクリーム α	オノフェアクネクリーム α	セナアクネ ■	ヒプ°アクネ
	リハ°アプ°ロアクネクリーム α	エフカイアクネクリーム α	セナ°プロ	ヒプ°クイック
	エプ°ールアクネクリーム α			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品 ※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品

にきび治療薬2

販売名	ヒフルアクネスプレー■	ラウマーアクネクリーム■	ヒフルアクネクリーム
リスク分類	2	2	2
剤型	ポンプスプレー剤	クリーム	クリーム
成分分量	100g中	100g中	100g中
	アラントイン 0.2g サリチル酸 0.5g エタノール 22.84g	イブプロフェンピコノール 3.0g イソプロピルメチルフェノール 0.3g ※香料有り	イブプロフェンピコノール 3.0g イソプロピルメチルフェノール 0.3g
効能効果	にきび	吹き出物、にきび	吹き出物、にきび
用法用量	1日2回(朝・晩)、適量を患部に噴霧する。顔には適量を手にとり塗布する。	1日数回、石けんで洗顔後、適量を患部に塗布する。	1日数回、石けんで洗顔後、適量を患部に塗布する。
承認日	令和5年5月24日	平成28年12月26日	平成24年9月13日
一物多名称	エプールアクネスプレー	キルカミンアクネクリーム■	エプールアクネクリーム■
		エフカイアクネクリーム■	オノフェアクネクリーム■
			ラカナウアクネクリーム■
			ナルガアクネクリーム
			ラバルンアクネクリーム
		アージュアクネクリーム	

殺菌消毒薬1

販売名	ジアヒフル	ヒフルAPローション	エフル消毒薬	ケーパイン消毒薬■	ホルネL	ハンパスL	テープ軟膏
リスク分類	3	3	3	2	2	2	2
剤型	消毒剤	液	液	液	無色澄明芳香の液	無色澄明の液	黄色軟膏
成分分量	100mL中	100mL中	100mL中	100mL中	100mL中	100mL中	100g中
	次亜塩素酸ナトリウム 0.026g	ベンゼトニウム塩化物 0.01g グリチルリチン酸二カリウム 0.12g アラントイン 0.12g トコフェロール酢酸エステル 0.10g	ホピトノート 10.0g	ジブカイン塩酸塩 0.1g ナファゾリン塩酸塩 0.1g クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.2g ベンザルコニウム塩化物 0.1g	ジブカイン塩酸塩 0.1g ナファゾリン塩酸塩 0.1g クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.2g ベンザルコニウム塩化物 0.1g	グルコン酸クロルヘキシジン液 0.5ml クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.2g	アミ/安息香酸エチル 2.5g dl-塩酸チルエフトリン 0.1g アクリノール 0.15g 酸化亜鉛 5.0g 次没食子ビスマス 3.0g 卵黄油 0.5g
効能効果	手指の消毒、食品製造器具の消毒、調理器具・食器の消毒、野菜・果実の消毒、飲料水の消毒、水泳プールの消毒、便所・浴室の消毒、室内の消毒	かき傷、創傷面の殺菌・消毒、とびひ・おでき等の感染皮膚面の消毒、きり傷、すり傷、さし傷、靴ずれ	切傷、すり傷、さし傷、かき傷、靴ずれ、創傷面の殺菌・消毒、とびひ、おでき等の感染皮膚面の消毒	切傷、すり傷、さし傷、かき傷、靴ずれ、創傷面の殺菌・消毒、痔疾の場合の肛門の殺菌・消毒	きり傷、すり傷、かき傷、靴ずれ、創傷面の殺菌・消毒、痔疾時の肛門の消毒	切傷、さし傷、かき傷、すり傷、靴ずれ、手指・創傷面の殺菌・消毒	外傷(切傷、すり傷、つき傷)、靴ずれ
用法用量	手指の消毒、食品製造器具の消毒、調理器具・食器の消毒は、本剤に浸すか、清拭する。野菜・果実の消毒は本剤の3倍希釈液に浸す。飲料水の消毒は遊離残留塩素濃度が0.1ppm以上になるように用いる。水泳プールの消毒は遊離残留塩素濃度が0.4~1.0ppmになるように用いる。便所・浴室の消毒、室内の消毒は本剤を用いて清拭する。	1日数回、適量を患部に塗布してください。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回噴霧又は「ガーゼ」・脱脂綿などに浸して塗布する。	1日数回、脱脂綿または「ガーゼ」に浸して患部に塗布する。	1日数回脱脂綿または「ガーゼ」に浸して患部を清拭する。	1日2乃至3回患部に適量を塗布する。
承認日	令和6年3月15日	平成25年4月23日	平成17年10月24日	平成11年6月30日	昭和60年2月8日	昭和58年12月26日	昭和54年11月8日
一物多名称	イマジーンS■	エフルAPローション	ラウマー消毒薬	レーパングローション2			
		エフカイAPローション	エフカイ消毒薬	キスクリア			
		オノフェAPローション	オノフェ消毒薬	ハンパス消毒薬			
				ヒフル消毒薬			
				マンナ消毒薬			
				トラッド消毒薬			
				アージュ消毒薬			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

ひび・あかぎれ用薬

販売名	ヒビヒパール α プラス■	ヒビヒパール α	ヒビコート α	ヒビヒパール■	ヒパールハン■
リスク分類	3	3		3	3
性状	O/W型クリーム	白色のクリーム	O/W型クリーム	白色のクリーム	ローション
成分分量	100g中	100g中	100g中	100g中	100g中
	ビタミンA油 0.5g トコフェロール酢酸エステル 2.0g アラントイン 0.2g グリチルレチン酸 0.3g イソプロピルメチルフェノール 0.1g ジフェニトドラミン 0.5g グリセリン 40.0g パンテノール 1.0g	ビタミンA油 0.5g トコフェロール酢酸エステル 2.0g アラントイン 0.2g グリチルレチン酸 0.3g イソプロピルメチルフェノール 0.1g ジフェニトドラミン 0.5g グリセリン 40.0g	アラントイン 2.0g パンテノール 5.0g ビリトキシリン塩酸塩 0.1g トコフェロール酢酸エステル 2.0g グリチルレチン酸 0.3g イソプロピルメチルフェノール 0.1g グリセリン 40.0g	トコフェロール酢酸エステル 2.0g イソプロピルメチルフェノール 0.1g l-メントール 1.35g dl-カンフル 9.6g サリチル酸メチル 3.0g	ビロキシリン 12.0g
効能効果	ひび・ひざ・かかとのあれ、ひび、あかぎれ、指先・手のひらのあれ、しもやけ	ひび・ひざ・かかとのあれ、ひび、あかぎれ、指先・手のひらのあれ、しもやけ	ひび、あかぎれ、しもやけ	ひび、あかぎれ、しもやけ、かゆみ	ひび、あかぎれ、さかむけ、小きりきず、すりきず
用法用量	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布する。	1日数回、適量を患部に塗布または塗擦する。	患部を清潔にし、傷部のみに適量を塗り、そのまま静かに乾燥させる。
承認日	令和8年1月15日	平成29年10月12日	令和7年5月29日申請	平成23年9月20日	平成23年10月18日
一物多名称	ヒビラウマー α プラス	ヒビエパール α ■	ヒビマイルト α	ヒビエパール■	ラホヤハン
	ヒビエパール α プラス	ヒビラウマー α ■	ヒビロック α	ヒビラウマー■	ラカナウハン■
		ヒビオノフェ α ■	ヒビクイック α	ヒビオノフェ	エフカイハン
		ヒビラホヤ α		ヒビラホヤ	パールムユハン■
		ヒビトロマ α ■		ヒビトロマ	デオブランカハン
		ヒビアージュ α ■			
	ヒビカカト α				

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

瀉下薬

製品名	通源顆粒	通源細粒(協励)	通源細粒「協励」	ツェゲンC	通源「協励」
リスク分類	②	②	②	②	②
性状	淡黄緑褐色の顆粒	緑褐色の細粒	茶褐色の細粒	硬カプセル剤	濃緑褐色の粉末
成分・分量	1日量(2包)中	1日量(2包)中	1日量(4包)中	1日量(4カプセル)中	1日量(4包)中
	ダイオウ末 0.45g センナ末 0.75g シャクヤク末 0.40g カンゾウ末 0.40g	ダイオウ末 0.85g センナ末 0.75g シャクヤク末 0.40g カンゾウ末 0.40g	センナ末 1500mg ダイオウ末 800mg カンゾウ末 800mg シャクヤク末 800mg	ダイオウエキス 120mg カンゾウエキス 200mg シャクヤクエキス 80mg センバシト [®] 32mg	センナ末 1.5g ダイオウ末 0.8g カンゾウ末 0.8g シャクヤク末 0.8g
効能・効果	・便秘 ・便秘に伴う次の症状の緩和:頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔	・便秘 ・便秘に伴う次の症状の緩和:頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔	・便秘 ・便秘に伴う次の症状の緩和:頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔	・便秘 ・便秘に伴う次の症状の緩和:頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔	・便秘 ・便秘に伴う次の症状の緩和:頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔
用法・用量	大人(15才以上)1回1~2包 1日1回空腹時に服用すること。ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量すること。	1.大入包装 大人(15歳以上)1回0.6~1.2g 11歳以上15歳未満1回0.4~0.8g 7歳以上11歳未満1回0.3~0.6g 1日2回、朝夕の空腹時服用すること。ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量や減量すること。2.分包品 大人(15歳以上)1回1/2~1包 11歳以上15歳未満1回1/3~2/3包 7歳以上11歳未満1/4~1/2包	1.分包剤 大人(15歳以上)1回1包~2包 1日2回 2.大入り剤 大人(15歳以上)1回1.31~2.62gを限度とし、なるべく空腹時に服用すること。服用間隔は4時間以上おくこと。ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量すること。	大人(15才以上)1回1~2カプセルを、1日2回を限度とし、なるべく空腹時に服用すること。服用間隔は4時間以上おくこと。ただし、便秘の程度、状態には個人差があるので、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は、減量すること。	大人(15才以上)1回1包~2包 1日2回を限度とし、なるべく空腹時に服用すること。服用間隔は4時間以上おくこと。ただし、便秘の程度、状態には個人差があるので、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量や減量すること。
承認日	平成6年9月28日	平成6年1月28日	昭和63年7月4日	昭和62年6月22日	昭和62年3月31日
一物多名称	新通源	スルーラン			
		ローヤル漢方便秘薬「細粒」			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

消化器官用薬

製品名	強力パンジア「万協」	強力パールミックス「万協」	パールミックス「万協」	テコール「万協」
リスク分類	2	②	3	3
性状	淡褐色の粉末	淡黄褐色の粉末で芳香	淡黄色の粉末で特異臭	淡褐色の微粉末
成分・分量	3包中	3包中	3包中	1000g中
	炭酸水素ナトリウム 900mg 合成ビトロタルサイト 1200mg 沈降炭酸カルシウム 822mg ロートエキス散 300mg ゲンチアナ末 180mg	DL-メチオニン 1.0g 塩酸チアミン 0.02g ビタミンB2 0.007g dl-塩酸メチルエフェドリン 0.05g クロルフェニラミンマレイン酸塩 0.01g ニコチン酸アミド 0.03g パントテン酸カルシウム 0.02g	dlメチオニン 1.0g ビタミンB1 0.02g ビタミンB2 0.007g	デヒドロコール酸 5.0g 胆汁末 250.0g
効能・効果	胃酸過多、胸やけ、胃部不快感、胃部膨満感、もたれ(胃もたれ)、胃重、胸つかえ、げっぷ(おくび)、吐き気(むかつき、胃のむかつき)、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心)、嘔吐、飲み過ぎ(過飲)、胃痛	肝臓疾患、宿酔、黄疸、自家中毒、蕁麻疹、アレルギー性皮膚炎、にきび、しみ、口内炎、食餌中毒、つわり	肝臓疾患、黄疸、宿酔、自家中毒、つわり、蕁麻疹、急性慢性湿疹、アレルギー皮膚疾患、疲労回復、にきび、口内炎	消化不良、肝臓及び胆嚢機能障害、胆石痛、黄疸、胃痛、腹痛、蕁麻疹、つわり、胃酸過多、宿酔、急性慢性下痢、便秘
用法・用量	大人(15才以上)1回1包 11才以上15才未満 1回2/3包、8才以上11才未満 1回1/2包 5才以上8才未満 1回1/3包 いずれも1日3回食後に服用する。	1日3回適宜服用する。1回大人1包宛 15才未満7才まで1/2包 7才未満5才まで1/3包 5才未満2才まで1/6包 2才未満1/10包	1日3回適宜服用する。1回大人1包宛 15才未満7才まで1/2包 7才未満5才まで1/3包 5才未満2才まで1/6包 2才未満1/10包	一般症状には大人1回0.5g宛 1日3回食後服用 急性下痢胃痛には1回1.0g頓用 便秘には1日1回1.5~2.0g夕食後服用する。
承認日	昭和56年8月14日	昭和37年3月27日	昭和36年6月10日	昭和36年5月22日

育毛剤

製品名	カミングアウトw	カミングアウト■	カミングアップ■
リスク分類	2	2	2
剤型	外用液剤	外用液剤	外用液剤
成分分量	100mL中	100mL中	100mL中
	カルプロニウム塩化物水和物 1.09g	カルプロニウム塩化物 1.0g	カルプロニウム塩化物 1.0g
	ハントネニールエチルエーテル 1.0g	ハントネニールエチルエーテル 1.0g	ハントネニールエチルエーテル 1.0g
	ヒリトキシシン塩酸塩 0.05g	ヒリトキシシン塩酸塩 0.05g	ヒリトキシシン塩酸塩 0.05g
	ジフェンヒドรามミン塩酸塩 0.1g	ジフェンヒドรามミン塩酸塩 0.1g	ジフェンヒドรามミン塩酸塩 0.1g
	サリチル酸 0.2g	サリチル酸 0.2g	サリチル酸 0.2g
	トメントール 0.3g	トメントール 0.3g	トメントール 0.3g 香料入り
効能効果	発毛促進、育毛、脱毛(抜毛)の予防、若禿(壮年性脱毛症)、薄毛、ふけ、かゆみ、病後・産後の脱毛、鞣糠性脱毛症、円形脱毛症	発毛促進、育毛、脱毛(抜毛)の予防、若禿(壮年性脱毛症)、薄毛、ふけ、かゆみ、病後・産後の脱毛、鞣糠性脱毛症、円形脱毛症	発毛促進、育毛、脱毛(抜毛)の予防、若禿(壮年性脱毛症)、薄毛、ふけ、かゆみ、病後・産後の脱毛、鞣糠性脱毛症、円形脱毛症
用法用量	1日2～3回適量を頭皮・頭髪にふりかけ、マッサージする。	1日2～3回適量を頭皮・頭髪にふりかけ、マッサージする。	1日2～3回適量を頭皮・頭髪にふりかけ、マッサージする。
承認日	令和6年11月19日	令和4年8月3日	令和4年8月3日
一物多名称	カミングアップw	リヘアプロ	クロシット
	リヘアプロw	リヘアプロ■	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

その他1

鼻炎用点鼻薬

製品名	ヒールAG点鼻薬プラス	ヒールBP点鼻薬	ヒールAL鼻炎スプレー	エールN点鼻薬■
リスク分類	2	2	2	2
剤型	液	液	液	液
成分分量	100mL中	100mL中	100ml中	100ml中
	クロモグリク酸ナトリウム 1.0g	ベクロメタゾールプロピオン酸エステル 0.1g	ネチフェンマル酸塩 0.0756g	ナファゾリン塩酸塩 0.05g
	ナファゾリン塩酸塩 0.025g	ベンゼトニウム塩化物 0.019g		クロルフェニラミン酸塩 0.5g
	クロルフェニラミン酸塩 0.25g			リドカイン 0.5g
	ベンザルコニウム塩化物 0.02g			グリチルリチン酸二カリウム 0.3g
	グリチルリチン酸二カリウム 0.3g		ベンザルコニウム塩化物 0.02g	
効能効果	花粉、ハウスダスト(室内塵)等による次のような鼻のアレルギー症状の緩和:鼻水(鼻汁過多)、鼻づまり、くしゃみ、頭重(頭が重い)	花粉による季節性アレルギーの次のような症状の緩和:鼻づまり、鼻みず(鼻汁過多)、くしゃみ	花粉、ハウスダスト(室内塵)などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和:くしゃみ、鼻みず(鼻汁過多)、鼻づまり	急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和:鼻づまり、鼻みず、くしゃみ、頭重
用法用量	成人(15歳以上)及び7歳以上の小児:1回に1度ずつ、1日3~5回両鼻腔内に噴霧する。なお、3時間以上の間隔をおくこと。	成人(18才以上)1日2回(朝・夕)、左右の鼻腔内にそれぞれ1度ずつ噴霧する。18才未満には、使用しないこと。1日最大4回(8噴霧)まで使用してもよいが、使用間隔は3時間以上おくこと。 ・症状が改善すれば使用回数を減らすこと。症状が再び悪化した場合は、使用回数を増やしてもよい。 ・1年間に3ヶ月を超えて使用しないこと。	成人(15歳以上)及び7歳以上の小児:1回に1度ずつ、1日4回(朝、昼、夕方及び就寝前)両鼻腔内に噴霧する。(1噴霧でネチフェンとして0.05mg)	成人(15歳以上)及び7歳以上の小児:1回1~2度ずつ、1日1~5回、鼻腔内に噴霧する。なお、適用間隔は3時間以上おくこと。
承認日	令和7年3月31日申請	令和8年1月30日申請	平成26年4月10日	平成17年6月28日
一物多名称	エールAG点鼻薬プラス	エールBP点鼻薬	エールAL鼻炎スプレー	ヒールN点鼻薬■
	エカイAG点鼻薬プラス	ラウマ-BP点鼻薬	エカイAL鼻炎スプレー	エカイN点鼻薬■
	オファAG点鼻薬プラス		オファAL鼻炎スプレー	ラホヤN点鼻薬■
				アージュN点鼻薬■
				キルカミンN点鼻薬■
				ラウマ-N点鼻薬■
				ラカナウN点鼻薬■
				オファN点鼻薬■
				バンキ-N点鼻薬■
				ラバルN点鼻薬■
				デオプランカN点鼻薬
				パンバスN点鼻薬
				トラッドN点鼻薬

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

その他2

ビタミン主薬製剤	
製品名	ナチュリアEC
リスク分類	3
剤型	黄色の分包顆粒剤
成分分量	1日量(3包)中
	酢酸d-α-トコフェロール 300mg
	アスコルビン酸 1000mg
	L-アスコルビン酸ナトリウム 1124.7mg
	酪酸リボフラビン 3mg
効能効果	末梢血行障害による次の諸症状の緩和:肩・首筋のこり、手足のしびれ・冷え、しもやけ 次の諸症状の緩和:しみ、そばかす、日やけ・かぶれによる色素沈着 次の場合の出血予防:歯茎からの出血、鼻出血 次の場合のビタミンECの補給:肉休疲労時、病中病後の体力低下時、老年期
用法用量	大人(15歳以上)1回1包 11歳以上15歳未満 1回2/3包、7歳以上11歳未満 1回1/2包 3歳以上7歳未満 1回1/3包 1日2~3回食後に服用する。ただし、1日2回服用する場合は朝夕、1日3回服用する場合は朝昼晩服用する。
承認日	平成3年2月22日
一物多名称	

呼吸器官用薬

セントアップ「協励」	
②	
淡茶褐色の粉末で特異なにおい	
3包(3.0g)中	
dl-塩酸メチルエフエドリン 60mg	
グリセリンモノグアヤコールエーテル 180mg	
サリチル酸ベナジン 60mg	
無水カフェイン 150mg	
カンゾウエキス末C 180mg	
ぜんそく、せき、たん	
1日3回、適宜服用する。1回大人1包 11才以上~15才未満 2/3包、8才以上~11才未満1/2包 5才以上~8才未満1/3包	
昭和42年7月6日	

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

医薬部外品1

消毒剤

きず消毒保護剤

外皮消毒剤

含嗽薬(液剤)

製品名	ヒフォルA薬用手指消毒液 ■	ヒフォルA薬用手指消毒ジェル ■	ヒフォルL薬用手指消毒ジェル	ヒフォルラップハン	ケーパイン消毒液A ■	ヒフォルクリアうがい薬 ■
分類	新指定医薬部外品	新指定医薬部外品	新指定医薬部外品	指定医薬部外品	指定医薬部外品	
剤型	消毒剤	消毒剤	消毒剤	ローション	無色澄明の液体	含嗽薬(液剤)
成分分量	100mL中	100mL中	100mL中	100g中	100ml	100ml中
	ベンザルコニウム塩化物 0.05g	ベンザルコニウム塩化物 0.05g	ベンザルコニウム塩化物 0.05g	トリクロカルバニト* 0.1g	ベンザルコニウム塩化物 0.05g	セチルピリジニウム塩化物水和物 0.25g グリチルリチン酸二カリウム 0.25g
効能効果	手指・皮膚の洗浄・消毒	手指・皮膚の洗浄・消毒	手指・皮膚の洗浄・消毒	すり傷、切り傷、さし傷、かき傷、靴ずれ、創傷面の消毒・保護(被覆)	すり傷、切り傷、さし傷、かき傷、靴ずれ、創傷面の洗浄・消毒	口腔内及びのどの殺菌・消毒・洗浄、口臭の除去
用法用量	適量を手指に取り、塗布または塗擦する。	適量を手指に取り、塗布または塗擦する。	適量を手指に取り、塗布または塗擦する。	傷面の水分や付着物をよくふきとり、適量を患部に塗布し乾燥させる。	1日数回患部に噴霧又はガーゼ、脱脂綿などに浸して塗布する。	1回約1mLを約50mLの水にうすめてうがいする。1日数回行う。
承認日	令和2年6月29日	令和2年6月23日	令和2年6月23日	平成23年9月5日	平成12年10月23日	令和3年3月26日
一物多名称	オノフェA薬用手指消毒液	オノフェA薬用手指消毒ジェル	オノフェL薬用手指消毒ジェル	ラカナラップハン	ケーパイン消毒液E	エポールクリアうがい薬 ■
	エポールA薬用手指消毒液	エポールA薬用手指消毒ジェル ■	エポールL薬用手指消毒ジェル	エフカイラップハン ■	エポール消毒液	エフカイクリアうがい薬 ■
	ラホヤA薬用手指消毒液	ラホヤA薬用手指消毒ジェル ■	ラホヤL薬用手指消毒ジェル	トロマラップハン	アーシュ消毒液	イマジンクリアうがい薬 ■
	ラウマーA薬用手指消毒液 ■	ラウマーA薬用手指消毒ジェル	ラウマーL薬用手指消毒ジェル	ラップハン ■		ハンキョークリアうがい薬
	モンルナA薬用手指消毒液	モンルナA薬用手指消毒ジェル	モンルナL薬用手指消毒ジェル	ラップ絆A ■		
				ラップハン液体絆創膏 ■		

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

医薬部外品2
薬用化粧品

製品名	ラパルン薬用HPゲル	ラパルン薬用HPクリーム	ラパルン薬用HPローション
分類	医薬部外品	医薬部外品	医薬部外品
剤型	半固形剤ゲルタイプ [●]	半固形剤乳化タイプ [●]	ローションタイプ [●]
成分分量	100g中	100g中	100g中
	ヘパリン類似物質 0.1g グリチルリチン酸ジカリウム 0.1g	ヘパリン類似物質 0.1g グリチルリチン酸ジカリウム 0.1g	ヘパリン類似物質 0.1g グリチルリチン酸ジカリウム 0.1g
効能効果	肌あれ、あれ性。あせも・しもやけ・ひび・あかぎれ・にきびを防ぐ。肌を整える。皮膚をすこやかに保つ。皮膚にうるおいを与える。皮膚を保護する。皮膚の乾燥を防ぐ。	肌あれ、あれ性。あせも・しもやけ・ひび・あかぎれ・にきびを防ぐ。肌を整える。皮膚をすこやかに保つ。皮膚にうるおいを与える。皮膚を保護する。皮膚の乾燥を防ぐ。	肌あれ、あれ性。あせも・しもやけ・ひび・あかぎれ・にきびを防ぐ。肌を整える。皮膚をすこやかに保つ。皮膚にうるおいを与える。
用法用量	適量を皮膚に塗布する。	適量を皮膚に塗布する。	適量を皮膚に塗布する。
承認日	令和3年11月12日	令和3年11月16日	令和3年11月12日
一物多名称	マユール薬用HPゲル	マユール薬用HPクリーム	マユール薬用HPローション
	プライル薬用HPゲル	プライル薬用HPクリーム	プライル薬用HPローション

忌避剤

製品名	ヒフルD虫よけクリーム■	ヘレトンゼリー	ヘレトンクリーム
分類	医薬部外品	医薬部外品	医薬部外品
剤型	クリーム剤	ゲル剤	芳香の白色クリーム状
成分分量	100g中	100g中	100g中
	デイト 10.0g	デイト 5.0g	ジエチルトルアミド [●] 5.0g ジフェニヒドラミン 1.0g トメントール 0.5g カンフル 0.5g
効能効果	蚊、ブユ(ブヨ)、アブ、ノミ、イエダニ、マダニ、サンバエ、トコジラミ(ナンキンムシ)の忌避	蚊、のみ、さしばえの刺咬の防止	蚊、ブヨ、蚤、南京虫、虱、ダニ、毒蛾、蟻等の害虫による虫さされの予防
用法用量	適量を手にとり、首筋・腕・足などお肌の露出部分に塗りのばす。	1日、1～数回、手及び足などの害虫がさしやすい部位に、適宜量を塗布するかまたはすり込む。	1日数回適宜皮膚にすり込む。
承認日	令和4年11月2日	昭和55年7月10日	昭和38年7月12日
一物多名称			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

医薬部外品3

薬用化粧品

薬用化粧品

薬用化粧品

薬用化粧品

薬用化粧品

製品名	キャミレールクリームエクセレントQ ■	ヒフォルL	ナチュリア プラス	ナチュリア	ナチュリアスキンソフナー
分類					
性状	黄色のクリーム	芳香の無色透明の液	芳香の乳白色の乳液	芳香の乳白色の乳液	芳香の無色透明の液
成分分量	100g中	100ml中	100g中	100g中	100ml中
	グリチルリチン酸ジカリウム 0.1g	イソプロピルメチルフェノール 0.03g グリチルリチン酸二カリウム 0.1g	グリチルリチン酸モノアンモニウム 0.1g イソプロピルメチルフェノール 0.1g アラントイン 0.1g	グリチルリチン酸モノアンモニウム 0.1g イソプロピルメチルフェノール 0.1g アラントイン 0.1g	グリチルリチン酸モノアンモニウム 0.1g アラントイン 0.1g ヒオカトライザー [®] プラセンタ 1.0g
効能効果	肌あれ。あれ性。肌をひきしめる。肌を整える。皮膚をすこやかに保つ。皮膚にうるおいを与える。皮膚を保護する。皮膚の乾燥を防ぐ。	肌あれ。あれ性。あせも。ひび。にきびを防ぐ。肌をひきしめる。肌を清浄にする。肌をととのえる。皮膚をすこやかに保つ。皮膚にうるおいを与える。	あせも・しもやけ・ひび・あかぎれ・にきびを防ぐ。皮膚をすこやかに保つ。皮膚にうるおいを与える。皮膚を保護する。皮膚の乾燥を防ぐ。	あせも・しもやけ・ひび・あかぎれ・にきびを防ぐ。皮膚をすこやかに保つ。皮膚にうるおいを与える。皮膚を保護する。皮膚の乾燥を防ぐ。	日やけによるしみ・そばかすを防ぐ。肌をひきしめる。肌を清浄にする。肌を整える。皮膚をすこやかに保つ。皮膚にうるおいを与える。
用法用量	適宜適量を皮膚に塗布する。	適量を皮膚に塗布する。	適量を取り、指先で肌に塗る。	適量を取り、指先で肌に塗る。	手のひらに適量を取り、肌に塗布する。
承認日	平成24年9月25日	平成19年9月13日	平成3年2月12日	平成2年12月12日	平成2年6月19日
一物多名称	マユールαクリーム	ラウマーL			
	プラマルαクリーム	エフカIL			
	ナルガαクリーム	オノフェL			
		オード [®] ヘルベ [®]			
		オード [®] ナルガ [®]			
		オード [®] ナルガ [®]			
		オード [®] ラホヤ			
		オード [®] トロマ			
	オード [®] テーマ				

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

医薬部外品4

薬用化粧品

薬用化粧品

口中清涼剤

腋臭防止剤

腋臭防止剤

腋臭防止剤

腋臭防止剤

製品名	パールソフトクリーム	オリブローション「万協」	薬用デンタルDEW	ハンパソフト	デオブランカローション■	パールソフト	デオブランカクリーム
分類							
性状	白色のクリーム	芳香の白色乳状液	芳香の無色澄明の液	白色の乳液	無色澄明の芳香の液	白色の芳香の乳液	白色の芳香の軟膏
成分分量	100g中	100ml	100ml中	100g中	100ml中	100g中	100g中
	ステアリルグリチルレチネート 0.05g γ-オリザノール 0.5g イソプロピルメチルフェノール 0.07g	塩化ベンザルコニウム 0.01g パラオキシ安息香酸エチル 0.025g パラオキシ安息香酸プロピル 0.015g	塩化セチルピリジニウム 0.02g	グリチルレチン酸ステアリル 0.05g イソプロピルメチルフェノール 0.03g dl-ヒロリトinalホン酸ナトリウム 液 1.0g	アルミニウムヒドロキシクロライド 5.0g ベンザルコニウム塩化物 0.05g	ステアリルグリチルレチネート 0.05g イソプロピルメチルフェノール 0.3g	アラントインクロロヒドロキシアルミニ ウム 0.5g イソプロピルメチルフェノール 0.1g β-グリチルレチン酸 0.5g トメントール 0.75g
効能効果	肌あれ、あれ性。あせも・しもやけ・ひび・あかぎれを防ぐ。かみそりまけを防ぐ。日やけによるしみ、そばかすを防ぐ。日やけ・雪やけ後のほてり。肌をひきしめる。肌を清浄にする。肌を整える。皮膚をすこやかに保つ。皮膚にうるおいを与える。皮膚を保護する。皮膚の乾燥を防ぐ。	肌あれ、ひび、あかぎれ、皮膚の保護及び汚れの除去	歯根(肉)炎の予防、歯を白くする、口中を浄化する。	皮膚の清浄・殺菌・消毒。体臭・汗臭及びにきびを防ぐ。	わきが(腋臭)、皮膚汗臭、制汗	皮膚の清浄・殺菌・消毒。体臭・汗臭及びにきびを防ぐ。	制汗、わきが、汗臭
用法用量	適量を取り、適宜手指または皮膚に塗擦する。	手のひら又は脱脂綿に適量をとって、1日数回患部に塗擦する。	適量(約10ml)を口に含み、ブラッシングする。	洗顔、入浴時に適量を水または温湯を使って泡立てて皮膚を洗ったのち十分に洗い流す。	適宜、適宜量を汗の出やすいところに塗布するか、または、噴霧する。	洗顔、入浴時に適量を水又は温湯を使って泡立てて皮膚を洗った後、十分に洗い流す。	1日、1回～数回、適宜量を汗の出やすいところに塗布するかまたはすりこむ。
承認日	昭和57年11月10日	昭和37年5月11日	平成2年9月5日	昭和59年11月19日	昭和58年3月12日	昭和57年8月30日	昭和54年2月20日
一物多名称	ハンパソフトクリーム	アブネーション「万協」					

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

医薬部外品5
薬用歯みがき類

製品名	新デントタルS「万協」
分類	
性状	芳香の白色の軟膏
成分分量	100g中
	グリチルリチン酸 0.03g
	クロルヘキシジン塩酸塩 0.02g
	アラントインクロリドトキシアルミニウム 0.2g
効能効果	歯槽膿漏の予防、歯根(肉)炎の予防、むし歯を防ぐ、歯を白くする。
用法用量	適量を歯ブラシにとり、歯及び歯ぐきを塗擦する。
承認日	昭和59年5月23日
一物多名称	

シャンプー	浴用剤	浴用剤	てんか粉類
ヒパールコンディショニングシャンプー	ハイザブーン(グリーン)	ハイザブーン	スキンパウダー「万協」
白色の粘性のある液体	橙黄赤色の芳香の結晶粉末	橙黄赤色の芳香の結晶粉末	白色の微粉末
100g中	100g中	100g中	100g中
ミコナゾール塩酸塩 0.75g	乾燥硫酸ナトリウム 58.0g	炭酸水素ナトリウム 25.0g	亜鉛華 20.0g
グリチルリチン酸ジカリウム 0.1g	セスキ炭酸ナトリウム 38.173g	炭酸ナトリウム 40.0g	沈降炭酸カルシウム 20.0g
		ホウ砂 30.0g	ホウ酸 5.0g
		塩化ナトリウム 5.0g	
フケ・かゆみを防ぐ。毛髪・頭皮の汗臭を防ぐ。毛髪・頭皮を清浄にする。毛髪・頭皮をすこやかに保つ。	肩のこり、くじき、腰痛、神経痛、リウマチ、あせも、ただれ、しっしん、荒れ性、にきび、吹き出物、冷え性、ひび、あかぎれ、しもやけ、痔	あせも、荒れ性、うちみ、肩のこり、くじき、神経痛、しっしん、しもやけ、痔、ただれ、冷え性、腰痛、リウマチ	あせも、おしめかぶれ、かみそりまけ、ただれ、ひげそりあと、股ずれ
適量を手にとり、頭皮をマーサージするようによく洗ってからすすいでください。	家庭用風呂には8～10gを適当の温湯に溶かして使用する。洗顔またはおしぼりには、耳かき3～4杯を洗面器の温湯に溶かして使用する。	家庭風呂には8.0～9.0gを適当の温度の浴湯に溶解し使用する。洗顔には耳かき3～4杯を洗面器の温湯に溶かし使用する。	1日数回適量を撒布する。
平成27年9月2日	昭和44年9月17日	昭和36年10月15日	昭和36年10月15日
エパールコンディショニングシャンプー			
パンプスコンディショニングシャンプー			
デオプランカコンディショニングシャンプー■			
ハンキーコンディショニングシャンプー			

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

化粧品1

製品名	まごころサミンクリームA■	まごころオールインワンジェル■	まごころシャンプーSA■	まごころトリートメントSA■	まごころボディジェル■	まごころ乳液こまめ■	まごころteaハンドジェル■
種別	保湿クリーム	ゲル剤	ヘアシャンプー	ヘアリンス	ゲル剤	乳剤	ゲル剤
性状	淡褐色のクリーム	赤色のゲル	白色の粘性のある液体	白色～乳白色のクリーム	透明のゲル	白色～乳白色の乳液	白色～乳白色のゲル
表示成分	水、グルコサミンHCl、BG、グリセリン、パルミチン酸セチル、ジメチコン、ステアリン酸グリセリル(SE)、セタノール、ミネラルオイル、ミリスチン酸イソプロピル、ステアリン酸PEG-40、ラベンダー油、メントール、メチルパラベン、プロピルパラベン、チャエキス、ショウガ根茎エキス、エタノール、キサンタンガム、TEA、EDTA-2Na	水、BG、グリセリン、ベタイン、アスタキサンチン、ヘマトコッカスブルビアリスエキス、プラセンタエキス、チャエキス、ダマスクバラ花油、(PEG-240/デシルテシラデセス-20/HDI)コポリマー、ラウリン酸K、トコフェロール、シクロデキストリン、トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリン、PEG-60、エタノール、フェノキシエタノール、メチルパラベン、赤102	水、ラウレス硫酸Na、ラウレス-11カルボン酸Na、ココトプロピルベタイン、DPG、イソテアラミドプロピルベタイン、ココトメチルMEA、ジステアリン酸グリコール、BG、グリセリン、ホリクオタニウム-52、ホリクオタニウム-10、ラウレス-16、チャエキス、ソメイヨシノ葉エキス、パール、シトス(イチハナ/レチクラ)果皮油、ヒソ果実エキス、セタノール、アモジメチン、セテアレス-7、セテアレス-13、ジラウロイルグルタミン酸リシンNa、フェノキシエタノール、エタノール、塩化Na、酢酸、酢酸Na、イソトロン酸、安息香酸Na、ヘンテト酸5Na、EDTA-2Na、EDTA-3Na、硫酸Na、リン酸、メチルパラベン、BHT、香料	水、ジメチコン、アボガド油、セタノール、テトラエチルヘキサン酸ベンタエリスリチル、セトリモニウムプロピド、ステアリンアルコール、BG、ステアアルトリモニウムプロピド、ジステアリン酸スクロース、ミリスチルメチル-β-アラニン、ラウリン酸スクロース、チャエキス、ソメイヨシノ葉エキス、パール、シトス(イチハナ/レチクラ)果皮油、ヒソ果実エキス、ヒアルロン酸Na、メチルイソアゾリノ、シクロヘンタンロキサン、ジメチノール、エタノール、イソプロパノール、EDTA-2Na、BHT、香料	水、BG、グリセリン、ベタイン、PEG-60水添ヒマシ油、チャエキス、アズキ種子エキス、加水分解ヒアルロン酸、加水分解ヒアルロン酸アルキル(C12-13)グリセリル、シトス(イチハナ/レチクラ)果皮油、オレング果汁、レモン果汁、ライム果汁、リンゴ果汁、モモ果汁、グレープフルーツ果実エキス、サンザシエキス、ナツメ果実エキス、グリチルリチン酸2K、カルボマー、水酸化K、エタノール、メチルパラベン、エチルパラベン、プロピルパラベン、ブチルパラベン	水、PPG-10メチルグルコース、イソステアリン酸PEG-20ソルビタン、ステアリン酸グリセリル、ステアリンアルコール、ヘニルアルコール、スクワラン、オレフィンオリコマー、ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル/オクチルドデシル)、トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル、チャエキス、アズキ種子エキス、加水分解ヒアルロン酸、加水分解ヒアルロン酸アルキル(C12-13)グリセリル、コメ発酵液、ジメチコン、ヒドロキシエチルセルロース、TEA、EDTA-2Na、エタノール、メチルパラベン、プロピルパラベン	水、BG、グリセリン、ベタイン、シクロヘンタンロキサン、チャエキス、カキ葉エキス、ヒアルロン酸Na、加水分解コラーゲン、加水分解コラーゲン、セラミド3、アロエベラジュ液汁末、ホホバ油、オレング油、トコフェロール、コレカルシフェロール、ホリアクリル酸Na、グリチルリチン酸2K、ホリソルベート60、ジメチコン、カルボマー、デキストリン、エタノール、メチルパラベン、水酸化K
用法用量	手のひらに適量をとって、前進になじませてください。	洗顔のあと、適量を手にとり、やさしく顔全体になじませます。	髪を十分に予洗いした後、適量を手のひらで泡立てて髪全体に十分になじませ、丁寧に洗います。その後十分にすすぎます。	シャンプー後十分に水気をとり、毛先中心に適量塗布し、全体になじませます。その後毛先をもみ込み、ぬるま湯ですすぎ流します。	手のひらに適量をとって、デコルテ、腕、足などの全身になじませてください。	化粧水等で肌を整えた後、適量を手のひらにとり、顔全体にやさしくのばしてください。	適量(パール粒くらい)を指先にとり、お肌ののぼしながら、やさしくなじませてください。
届出日	令和1年8月28日	平成29年10月12日	平成28年1月31日	平成28年1月31日	平成27年3月16日	平成26年4月28日	平成22年9月30日
一物多名称							ヒパールHジェル エパールHジェル オパールHジェル ラウマーHジェル ラホヤHジェル キルカミンHジェル シタコHジェル トロマHジェル エフカイHジェル ラカナウHジェル コクソHジェル デオブランカHジェル パンキーHジェル

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

化粧品2

製品名	まごころ化粧水 希■	ゆず香るまごころhoneyク リーム■	まごころオールインワション	クロセットフルールクリーム■	ヒールリヘアクリーム■	伊勢菱忍者クリーム■	伊勢志摩真珠クリーム■	熊野古道クリーム■
種別	ローション剤	クリーム	ローション剤	クリーム	クリーム	クリーム	クリーム	クリーム
性状	無色澄明	白色～微黄色のクリーム		淡黄白色のクリーム	微黄白色～淡黄白色のクリーム	白色のクリーム	白色のクリーム	白色のクリーム
表示成分	水、BG、グリセリン、チャエキス、加水分解ヒアルロン酸、コメ発酵液、タリスエキス、加水分解コラーゲン、セラミド3、アスコルビルリン酸Na、加水分解コンスターチ、トコフェロール、コレカルシフェロール、PEG-60水添ヒマシ油、ヒドロキシエチルセルロース、PPG-10メチルグルコース、エタノール、クエン酸Na、クエン酸、フェニキシエタノール、香料	水、グリセリン、オレフィンオリゴマー、ジメチコン、テトラエチルヘキサノ酸ヘンタエリスリチル、BG、PEG-150、ミリスチン酸デキストリン、ホリソルビン酸ホリグリセリル-6、ワセリン、ハチミツ、ヒアルロン酸Na、セラミド3、ユス果皮油、レモン果皮油、チャエキス、アロエラ液汁末、マイクロリスタリックス、イソステアリン酸ホリグリセリル-2、ジステアリンジモニウムヘクトライト		水、スクワラン、ヘニルアルコール、BG、パルミチン酸オクチル、シクロヘンタシロキサン、ホホバ油、ヘンタステアリン酸ホリグリセリル-10、ハナヒラタケ末、ジメチコン、ユビキニン、アウレオバシジウムアルタリス培養物、チャエキス、加水分解ヒアルロン酸、加水分解ヒアルロン酸アルキル(C12-13グリセリル)、テトラヘキシルデカン酸アスコルビル、酢酸トコフェロール、加水分解コラーゲン、セラミド3、加水分解コンスターチ、トコフェロール、コレカルシフェロール、グリチルリチン酸2K、キサンタンガム、PEG-100水添ヒマシ油、ステアロイル乳酸Na、ステアロイルメチルタウリンNa、エタノール、EDTA-2Na、プロピルパラベン、メチルパラベン、エチルパラベン、香料	ワセリン、水、BG、パラフィン、オレイン酸ソルビタン、グリセリン、ミネラルオイル、カルナウバロウ、コレステロール、セラミド3、パルミチン酸セチル、オレイン酸、アルキニン、カルボキシビニルポリマー、セタノール、水添レシチン、シア脂	水、ミネラルオイル、スクワラン、1,2-ヘキサンジオール、(アクリル酸ヒドロキシエチル/アクリロイルジメチルタウリンNa)コポリマー、加水分解ゲイズタンパク、コメカ油、ビシ果実エキス、チャ葉エキス、テトラヘキシルデカン酸アスコルビル、ヒアルロン酸Na、加水分解シルク、加水分解コラーゲン、加水分解コンスターチ、セラミド3、酢酸トコフェロール、BG、ホリソルベート60、テトラオレイン酸リルベス-60	水、スクワラン、ヘニルアルコール、PG、パルミチン酸オクチル、シクロヘンタシロキサン、ホホバ油、ヘンタステアリン酸ホリグリセリル-10、パール、ヒトエグサ葉状体エキス、デキストリン、テトラヘキシルデカン酸アスコルビル、カロチン、グレープフルーツ果皮油、PEG-100水添ヒマシ油、ジメチコン、キサンタンガム、ステアロイルメチルタウリンNa、ステアロイル乳酸Na、EDTA-2Na、メチルパラベン、プロピルパラベン	水(海洋深層水)、ソルビトール、グリセリン、PG、ステアリルアルコール、オクタン酸セチル、ミリスチン酸イソプロピル、パラフィン、スクワラン、ステアリン酸、ミツロウ、オスターエキス、ヒノキ油、オレンジ油、カルボマー、ジメチコン、メチルパラベン、プロピルパラベン、水酸化K、TEA
用法用量	手のひらに適量をとり、お顔全体になじませてください。	適量(パール粒くらい)を指先にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。		適量(パール粒くらい)を指先にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。	適量を指先にとり、お肌ののばしながら、やさしくなじませてく温めながら、ゆっくり伸ばすとよりなじませやすくなります。	適量(パール粒1～2個分)を指先にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。	適量(パール粒くらい)を指先にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。	適量(パール粒くらい)を指先にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。
届出日	平成25年4月22日	平成24年1月12日	令和8年1月14日	平成26年4月24日	平成23年7月4日	平成22年9月30日	平成21年12月14日	平成18年4月21日
一物多名称					パールムユリヘアクリーム■	菱の実クリーム	伊勢志摩クリーム	
						ヒールNクリーム		
						エパールNクリーム		
						オノフェンクリーム		
						ラウマーNクリーム		
						ラホヤNクリーム		
						キルカミンNクリーム		
						シントコNクリーム		
						トロマンNクリーム		
						エフカインクリーム		
						ラカナウンクリーム		
						ココソスNクリーム		
						デオブランNクリーム		
						パンキーンクリーム		

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

化粧品3

製品名	熊野古道乳液■	ぽっちやりクリーム	猪の倉源泉クリーム■	キャミレールQ10クリームエクセレント■	キャミレールQ10クリーム■	エイグリーンEジェル■	エイグリーンクリームジェル■
種別	乳剤	クリーム	クリーム	クリーム	クリーム	ジェル	ジェル
性状	白色の乳液	淡黄白色のクリーム	白色のクリーム	淡黄白色のクリーム	淡黄白色のクリーム	半透明の粘性の液	白色の粘性の液
表示成分	水(海洋深層水)、ソルビトール、グリセリン、PG、ステアリアルアルコール、オクタ酸セチル、ミリスチン酸イソプロピル、パラフィン、スクワラン、ステアリン酸、ミツロウ、オウゴンエキス、ヒノキ油、オレンジ油、カルボマー、ジメチコン、メチルパラベン、プロピルパラベン、水酸化K、TEA	水、加水分解コラーゲン、加水分解コンスターチ、セラミド3、トコフェロール、ホホバ油、グリセリン、ホリソルベート60、ケツウ葉エキス、BG、カルボマー、アロエラ液汁末、TEA、メチルパラベン、プロピルパラベン、フェノキシエタノール	水、ソルビトール、温泉水、グリセリン、PG、ステアリアルアルコール、オクタ酸セチル、尿素、ミリスチン酸イソプロピル、パラフィン、スクワラン、ステアリン酸、ミツロウ、ヒノキ油、カルボマー、ジメチコン、メチルパラベン、プロピルパラベン、水酸化K、TEA	水、スクワラン、ヘニールアルコール、BG、パルミチン酸オクチル、シクロヘンタシロキサソ、ホホバ油、ヘンタステアリン酸ホリグリセリル-10、セリシン、ジメチコン、ユビキノ、チオクト酸、セラミド3、加水分解コラーゲン、加水分解コンスターチ、グリセリン、酢酸トコフェロール、トコフェロール、コレカルシフェロール、テトラヘキシルデカン酸アスコルビル、グリチルリチン酸2K、ヒアルロン酸Na、キサンタンガム、PEG-100水添ヒマシ油、ステアロイル乳酸Na、ステアロイルメチルタウリンNa、ミリスチン酸ホリグリセリル-10、カプリル酸PG、エタノール、EDTA-2Na、プロピルパラベン、メチルパラベン	水、スクワラン、シクロメチコン、グリセリン、BG、ホホバ油、水添セリシン、ステアリン酸、ヘニールアルコール、パルミチン酸セチル、セリシン、テトラヘキシルデカン酸アスコルビル、酢酸トコフェロール、メチルパラベン、プロピルパラベン、グリチルリチン酸2K、キサンタンガム、ユビキノ、ヒアルロン酸Na、EDTA-2Na	酢酸dl- α -トコフェロール、トリエタノールアミン、パラベン	酢酸dl- α -トコフェロール、トリエタノールアミン、パラベン
用法用量	適量(ピー玉くらい)を手にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。入浴後やおやすみ前にお使いになると一層効果的です。	適量(パール粒くらい)を指先にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。	適量(パール粒くらい)を指先にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。	適量(パール粒くらい)を指先にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。	適量(パール粒くらい)を指先にとり、お肌へのばしながら、やさしくなじませてください。	必要な量をとり、顔や体に擦り込んでください。	必要な量をとり、顔や体に擦り込んでください。
届出日	平成22年1月15日	平成17年1月19日	平成19年11月22日	平成20年9月16日	平成17年1月19日	平成19年11月29日	平成15年2月20日
一物多名称	素肌美ローション ムネノコトウローション ムネノコトウ乳液 クマノツチミルク クマのコローション ハンドコミュニケーション乳液 クマノコトウ乳液 りらっくすローション 熊野肌乳液						

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。

化粧品4

製品名	エルブジュールマイルドコンディショナー■	エルブジュールマイルドシャンプー■	エルブジュールリフレッシュクレンジング■	エルブジュールモイスターローション■	エルブジュールピュアリッチオイル■	エルブジュールトリートメントマスク■	エルブジュールアロマエッセンスクリーム■
種別	コンディショナー	シャンプー	クレンジングクリーム	化粧水	オイル	パック	クリーム
性状	芳香の白い粘性のある液	芳香の茶色い粘性のある液	芳香の白色のクリーム	芳香の無色透明の液	芳香の黄色透明の液	芳香の薄茶色のクリーム	芳香の淡黄白色のクリーム
表示成分	水・オリーブ油・ハイブリッドヒマワリ油・アルキル(C12,14)オキシヒドロキシプロピルアルキルニオン塩・セタノール・加水分解コムキ・ベータイン・ホホバ油・アーモンド油・ステアラルアルコール・フチグレン油・スパイクラベンダー油・シヤスミン油・グアーヒドロキシプロピルトリモニウムクロリド・フェノキシエタノール・ココイルアルキルニオンエチルPCA・クエン酸	水・ココイルメチルアラニンNa・ラウリルグルコシド・ハチミツ・シナノキエキス・ヒドロキシプロピルグアーヒドロキシプロピルトリモニウムクロリド・ローズマリー油・スパイクラベンダー油・イランイラン油・ペイ油・タイム油・リンゴタンニン・ヒノキチオール・ベンチレングリコール・フェノキシエタノール・クエン酸	水・ハイブリッドヒマワリ油・カンテン・レモン油・イランイラン油・グレープフルーツ果皮油・セラニウム油・フェノキシエタノール・ココイルアルキルニオンエチルPCA	水・ハマメリス水・ハチミツ・ソウハクヒエキス・エチナシ根エキス・ティーツリー油・タイム油・ラベンダー油・ローズ油・ベンチレングリコール・フェノキシエタノール・BG	ヒマワリ油・ハイブリッドヒマワリ油・コムキ胚芽油・レモン油・グレープフルーツ果皮油	水・ハイブリッドヒマワリ油・ハマメリス水・カンテン・コムキ胚芽油・アホカト油・ソウハクヒエキス・アスハラサスリネアリスエキス・カオリン・ベントナイト・セラニウム油・フェノキシエタノール・ベンチレングリコール・ココイルアルキルニオンエチルPCA	水・ハイブリッドヒマワリ油・ハチミツ・カンテン・ゼニアオイ花エキス・マロニエエキス・オウゴン根エキス・ソウハクヒエキス・コムキ胚芽油・レシチン・フチグレン油・甘草フラボノイド・アホカト油・ローズ油・フェノキシエタノール・ココイルアルキルニオンエチルPCA
用法用量	シャンプーを充分すすいだ後、髪全体になじませます。2～3分程時間を置いてから洗い流すと効果的です。	髪と頭皮をお湯で充分すすいでから、適量を手に取り泡立て、やさしく洗います。	大さじ1杯程度を手にとり、顔全体になじませたら、ティッシュまたは蒸しタオルでやさしく拭きとります。	たっぷりの量をコットンに含ませ、お肌がひんやりするまでやさしくパッティングします。	指がなめらかにすべるくらいたっぷりと顔にのせ、やさしくマッサージ。(量は小さじ2～3杯が目安です)	大さじ1～2杯分を手にとり顔全体にのせ、15～20分程度おき、蒸しタオルでやさしく拭きとります。	小さじ1杯程度を手にとり、顔全体になじませます。
届出日	平成17年12月6日	平成17年12月6日	平成17年8月19日	平成17年8月19日	平成17年8月19日	平成17年8月19日	平成17年8月19日

健康食品

製品名	ジンジャータブレット■	華蓮■	華蓮タブレット■
種別	ジンジャー(しょうが)抽出物含有食品	乳酸発酵ハナビラタケ加工食品(顆粒)	乳酸発酵ハナビラタケ加工食品(タブレット)
性状	黄色	浅黄茶色～黄茶色	浅黄茶色～黄茶色
表示成分	澱粉分解物、ミルクカルシウム(乳成分を含む)、結晶セルロース、ジンジャー(しょうが)抽出物、レシチン(大豆由来)、ステアリン酸Ca	乳酸発酵ハナビラタケ粉末	ハナビラタケパウダー、ビフィズス菌、乳酸菌、コラーゲンペプチド等
お召し上がり方	1日3～6粒を目安に白湯または水でお召し上がりください。	1日1～2包を目安に白湯または水でお召し上がりください。	1日5～8粒を目安に白湯または水でお召し上がりください。

食品添加物製剤

製品名	イマジンZ■	エプールAL65■
性状	無色の液体で、においが ないか又はわずかに塩素 のにおいがある。	無色澄明の液である。
成分	次亜塩素酸ナトリウム、pH調 整剤、水	エタノール、乳酸、グリシン、食 品香料、水
用途	室内、厨房、トイレ等の除 菌・消臭	調理用具、調理機器類の 除菌や食品の品質保持

衛生雑貨品

デリケートS うるおいゼリー■	ジューシーラブ■
無色透明～半透明のゼ リー状で、わずかに特異な においがある。	白色の軟膏剤で、ラベン ダーのほのかな香りがす る。
ヒドロキシエチルセルロース、グリセリ ン、PG、pH調整剤、パラベ ン、炭酸水素Na、コラーゲン、 ヒアルロン酸Na、水	パルミチン酸セチル、トコフェール 酢酸エステル、アラントイン、パラ ベン、トメントール、ラベンダー 油、ワセリン、ステアリン酸ブチ ル、セタノール
潤滑剤、ホテイマッサージ	潤滑剤

※販売名の後に■が付いているものは既発売品もしくは発売予定品です。